

令和3年度 事業報告書及び収支決算書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

社会福祉人 神栖市社会福祉協議会

令和3年度事業報告書及び収支決算書の作成にあたって

社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症が収束しない中でのスタートとなりました。国の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令等による各種事業への影響は令和2年度に引き続き大きなものとなりましたが、相談窓口は感染症対策を充分に行ったうえで開設し、市民からの相談に応え続けました。

令和3年度中の相談件数は延べ17,004件で、特に「緊急生活支援」「生活福祉資金」「自立相談支援」に関連した相談が、新型コロナウイルスの影響による休業や失業等で生活が困窮した世帯を中心に全体の64.4%を占め、コロナの影響による市民の生活課題の深刻化が続く結果となりました。本会では増大する相談に対応するため、前年度に引き続き、コロナ関連対応を第一とした職員配置で、事務局一丸となって取り組み続けるとともに、福祉後見サポートセンターかみずにおいては、コロナ禍にあっても、認知症高齢者や精神障害者・知的障害者の市民的権利と財産を最終場面まで支える、法人後見を含めた総合的な権利擁護活動を、1年を通して続けました。

令和3年度に計画していた対面・参集型の事業（地域ネットワーク勉強会やボランティア講座、福祉感謝会等）は、感染拡大防止の観点から中止や延期の判断を余儀なくされましたが、市民啓発のための広報活動は継続し、本会ホームページも大規模なりニューアルを図りました。また、オンライン方式による事業の実施（高校生の進路アシストカレッジ。7月開催）など、コロナ禍における新しい形での事業展開に向けた取り組みも始めています。感染症拡大防止と並行した地域福祉の理解者・担い手づくりには、今後も創意工夫のもとで取り組みます。

これらの事業実施結果を踏まえた令和3年度収支は、収入決算額211,840千円、支出決算額195,391千円、差引残額16,449千円となりました。本会の財政は今なお厳しく、平成28年度以降、福祉活動基金の一部を処分（令和3年度処分量は2,100万円）して、自主事業の継続を図っている状況にあります。

しかし会費や寄付金、共同募金といった、本会運営の根幹を支える自主財源については、いずれもコロナ禍での依頼であったにも関わらず、従前同様の協力・ご支援をいただくことができました。今後も社協に対する地域住民の理解を深め、自主財源を継続・安定的に確保していけるよう努力を続けるとともに、事務・事業等にかかる支出経費は引き続き節約・節減に努めます。

以下、令和3年度の事業及び収支決算について報告します。

目 次

令和3年度 事業報告附属明細書

I. 総合相談体制の充実強化	1
1. 相談援助機能の充実強化	1
2. コミュニティソーシャルワークの充実強化	5
3. 職員派遣事業を通じた福祉相談窓口のネットワーク強化	6
II. 必要とされる各領域の生活支援システムづくり	7
1. 精神障害者、発達障害児者、ひきこもりの方等への支援活動	7
2. 権利擁護関連活動の充実	13
3. 生活困窮世帯への支援活動	16
III. 市民との協働による地域生活支援のしくみづくり	21
1. ボランティア・目的別コミュニティづくりの支援	21
2. 市民参加による助け合い・災害時支援活動の推進	24
3. 福祉教育支援活動の充実	28
4. その他	29
IV. 事業推進のための組織体制の発展・強化	30
1. 住民ニーズに合致した業務体制の構築	30
2. 事業を支える財政基盤の強化	32
V 法人運営	38
1. 理事・評議員体制	38
2. 委員会活動の充実	41
3. 事務局職員の人事	42
4. その他	42

令和3年度 決算書

資金収支計算書総括表	52
(法人単位)資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表	53
計算書類に対する注記	56
(法人全体)資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	57
社会福祉事業区分資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	62
公益事業区分資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	67
財産目録(令和4年3月31日現在)	70
事業未収金及び未収利用料明細書、未払金明細書	71
寄付金明細書	73

令和3年度事業報告書

(事業報告附属明細書)

令和3年度実施事業に関する表記・財源について

- (自主事業) …………… 社協が独自に企画・実施した取り組みです。事業実施に要する直接経費については主に社協会費（一般会費・特別会費・法人会費・団体会費）や一般寄付金を活用し、事業運営に関わるコミュニティソーシャルワーカー（CSW）等の設置費は神栖市からの助成金で賄われます。なお、障害者総合支援制度のサービスとして提供する自主事業は、介護報酬を財源として実施します。
- (自主活動) …………… 社協が他の実施主体と連携・協働して実施した取り組みや会議、支援活動またはそれに伴う手続き等です。活動に関わるCSW等の設置費は神栖市からの助成金で賄われます。
- (～から受託) …………… 神栖市や茨城県社協から受託して実施した事業です。事業経費の全額、事業によっては必要な職員配置にかかる費用の一部が受託金で賄われます。
- (共同募金助成～) …… 社協が茨城県共同募金会から助成を受けて実施する自主事業です。助成額は前年度の募金実績によって決定され、令和3年度は、令和2年度募金実績(2,265,268円)のうち263,768円の助成を受けました。
- (その他) …………… 労働者派遣事業、福祉活動基金助成(対象)事業、ういるかみす事業などは、独自に財源を確保して実施します。詳細は各事業の事業報告をご参照ください。

．総合相談体制の充実強化

1．相談援助機能の充実強化

(1) 組織による相談援助の強化（総合相談。昭和61年度自主事業開始）

福祉総合相談を入口に、専門相談との重層的な対応と長期に渡る継続的な支援を行うため、相談システムの活用によるデータベース化と検証をし相談援助に生かしました。

(i) 相談対応件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	総計	462	457	534	393	514	434	371	381	313	271	243	289	4,662	6,751
	第Ⅰ圏域	246	217	302	226	272	247	204	205	171	146	146	179	2,561	3,280
	第Ⅱ圏域	130	156	138	97	154	124	95	98	69	57	65	56	1,239	2,299
	第Ⅲ圏域	85	73	87	61	80	53	64	72	69	66	24	52	786	1,080
	その他	1	11	7	9	8	10	8	6	4	2	8	2	76	92
電話	総計	1,114	1,184	1,174	917	1,155	1,061	944	799	710	560	600	640	10,858	14,165
	第Ⅰ圏域	604	599	645	481	584	547	494	388	318	291	337	346	5,634	6,707
	第Ⅱ圏域	280	357	331	254	302	264	248	246	206	132	151	144	2,915	4,578
	第Ⅲ圏域	216	201	183	127	244	225	166	141	169	114	88	133	2,007	2,547
	その他	14	27	15	55	25	25	36	24	17	23	24	17	302	333
訪問	総計	131	91	111	126	99	146	139	118	143	136	114	130	1,484	1,307
	第Ⅰ圏域	72	48	60	75	50	72	67	62	68	77	75	74	800	678
	第Ⅱ圏域	14	10	16	15	17	35	26	26	31	29	15	22	256	234
	第Ⅲ圏域	45	33	34	36	31	38	46	30	43	30	23	33	422	390
	その他			1		1	1			1		1	1	6	5
相談合計		1,707	1,732	1,819	1,436	1,768	1,641	1,454	1,298	1,166	967	957	1,059	17,004	22,223
(内新規相談)		204	221	218	191	217	198	172	152	102	103	128	146	2,052	3,928
第Ⅰ圏域合計		922	864	1,007	782	906	866	765	655	557	514	558	599	8,995	10,665
第Ⅱ圏域合計		424	523	485	366	473	423	369	370	306	218	231	222	4,410	7,111
第Ⅲ圏域合計		346	307	304	224	355	316	276	243	281	210	135	218	3,215	4,017
その他合計		15	38	23	64	34	36	44	30	22	25	33	20	384	430
前年度		997	1,470	1,946	1,621	1,682	2,185	1,757	1,887	1,862	1,364	2,379	3,073	22,223	

(相談内容内訳)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急生活 支援	総計	26	44	30	29	42	32	23	59	12	10	16	10	333	409
	第Ⅰ圏域	14	34	24	23	27	25	13	47	7	1	10	9	234	177
	第Ⅱ圏域	6	2	5	4	7	6	4	5	1	5	4		49	143
	第Ⅲ圏域	5	8	1		6	1	6	7	4	4	2	1	45	75
	その他	1			2	2								5	14
生活福祉 資金	総計	767	839	967	574	861	703	546	501	401	266	278	348	7,051	11,937
	第Ⅰ圏域	421	401	519	335	446	395	301	226	195	129	151	204	3,723	5,565
	第Ⅱ圏域	221	288	290	154	252	186	134	178	101	68	84	78	2,034	4,292
	第Ⅲ圏域	124	139	148	70	150	112	96	79	99	59	35	62	1,173	1,891
	その他	1	11	10	15	13	10	15	18	6	10	8	4	121	189

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
行旅人 支援	総計											2		2	4
	第Ⅰ圏域													0	0
	第Ⅱ圏域													0	0
	第Ⅲ圏域													0	0
	その他											2		2	4
低額診療	総計		1	4	3	2	16	13	2	5	10	22	6	84	41
	第Ⅰ圏域		1	4	3	2	16	12	1	1	6	12	4	62	40
	第Ⅱ圏域							1			10		2	13	0
	第Ⅲ圏域								1	4	3			8	1
	その他										1			1	0
自立相談 支援	総計	386	376	376	288	352	353	311	260	239	223	192	212	3,568	4,608
	第Ⅰ圏域	219	189	224	166	179	193	165	156	128	140	115	134	2,008	2,380
	第Ⅱ圏域	112	136	109	97	115	110	98	74	77	46	55	36	1,065	1,586
	第Ⅲ圏域	54	43	40	20	54	43	46	27	32	35	20	39	453	564
	その他	1	8	3	5	4	7	2	3	2	2	2	3	42	78
生活相談 (他)	総計	5	9	2	14	8	3	4	6	2	7	1	2	63	48
	第Ⅰ圏域				13	7	1		1	1	2			25	8
	第Ⅱ圏域	1							1		5		2	9	13
	第Ⅲ圏域	1	5	1					3					10	14
	その他	3	4	1	1	1	2	3	2	1		1		19	13
日常生活 自立支援	総計	187	127	110	138	147	83	93	92	112	110	100	83	1,382	1,135
	第Ⅰ圏域	82	47	41	68	55	34	35	37	38	51	59	48	595	449
	第Ⅱ圏域	12	14	16	19	20	10	24	17	19	17	15	9	192	117
	第Ⅲ圏域	93	63	53	47	72	39	32	38	51	42	26	24	580	557
	その他		3		4			2		4			2	15	12
成年後見	総計	62	36	49	30	32	35	44	39	45	28	31	50	481	577
	第Ⅰ圏域	24	26	36	20	24	20	24	28	38	24	22	22	308	293
	第Ⅱ圏域	6	2						2		1			11	13
	第Ⅲ圏域	31	6	13	10	8	14	17	9	7	3	8	26	152	268
	その他	1	2				1	3				1	2	10	3
障害相談	総計	122	124	101	111	150	200	147	100	135	93	145	125	1,553	1,311
	第Ⅰ圏域	76	65	44	49	67	76	76	29	47	47	100	64	740	646
	第Ⅱ圏域	34	45	37	44	47	54	52	40	57	23	19	39	491	425
	第Ⅲ圏域	12	14	18	18	35	67	19	31	28	17	22	21	302	223
	その他			2		1	3			3	6	4	1	20	17
こころの相談	総計	9	5	5	14	4	1	6	6	10	7	10	1	78	108
	第Ⅰ圏域	1				1		2	2	2	3	4		15	22
	第Ⅱ圏域		2	1	2				1	5	4	2		17	37
	第Ⅲ圏域	5	3	3	6	1		3	2	3		2	1	29	35
	その他	3		1	6	2	1	1	1			2		17	14
発達相談	総計	30	34	24	23	29	30	55	37	28	26	19	41	376	270
	第Ⅰ圏域	18	17	18	9	17	19	31	11	13	14	11	19	197	153
	第Ⅱ圏域	4	11	2	9	5	5	17	17	8	4	5	15	102	63
	第Ⅲ圏域	7	6	3	4	5	2	7	9	6	8		7	64	48
	その他	1		1	1	2	4			1		3		13	6

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
ひきこもり	総計	4	14	12	3	9		10	5	2	10	4	2	75	103
	第Ⅰ圏域	3	7	6		6		4	5	2	8	2		43	71
	第Ⅱ圏域	1	4	4	2	1			6			2	1	21	19
	第Ⅲ圏域		2	1							2		1	6	12
	その他		1	1	1	2								5	1
高齢者	総計	3	2	1	1		2			1		2	1	13	39
	第Ⅰ圏域		1											1	0
	第Ⅱ圏域	1												1	4
	第Ⅲ圏域	1	1	1	1		1			1		2	1	9	34
	その他	1					1							2	1
貸出事業	総計		1	3		2					1	1	1	9	13
	第Ⅰ圏域					2								2	1
	第Ⅱ圏域			3							1			4	3
	第Ⅲ圏域											1		1	4
	その他		1										1	2	5
福祉教育	総計			3	77	5		1	6	5	8	1	3	109	33
	第Ⅰ圏域			2	32	2								36	8
	第Ⅱ圏域				6	1			4	5	8			24	8
	第Ⅲ圏域			1	13	2								16	16
	その他				26			1	2			1	3	33	1
ボランティア相談	総計	14	21	8	17	26	36	45	44	34	40	19	26	330	284
	第Ⅰ圏域	6	10	3	10	17	6	19	27	15	18	4	8	143	96
	第Ⅱ圏域	3	1	3		3	15	2	6	3	8	5	8	57	68
	第Ⅲ圏域	2	3		4	1	11	10	8	12	8	1	7	67	62
	その他	3	7	2	3	5	4	14	3	4	6	9	3	63	58
ファミリーサポート	総計	43	68	79	71	68	81	89	91	92	74	91	95	942	804
	第Ⅰ圏域	22	48	47	28	35	46	51	55	38	37	50	43	500	427
	第Ⅱ圏域	13	9	12	16	15	20	16	19	25	16	25	26	212	226
	第Ⅲ圏域	8	10	18	27	18	15	22	16	28	21	16	26	225	141
	その他		1	2					1	1				5	10
ういらかみす	総計	49	31	45	43	28	31	56	46	39	25	23	52	468	364
	第Ⅰ圏域	36	18	39	26	19	22	26	28	31	20	18	44	327	269
	第Ⅱ圏域	10	9	3	13	6	7	13	6	3	4	5	6	85	66
	第Ⅲ圏域	3	4	3	4	3	2	15	12	5	1		2	54	29
	その他							2						2	0
苦情	総計						3							3	5
	第Ⅰ圏域						3							3	0
	第Ⅱ圏域													0	5
	第Ⅲ圏域													0	0
	その他													0	0
その他	総計					3	32	11	4	4	29		1	84	130
	第Ⅰ圏域						10	6	2	1	14			33	60
	第Ⅱ圏域					1	10	1	1	2	8			23	23
	第Ⅲ圏域						9	3	1	1	7			21	43
	その他					2	3	1					1	7	4
相談合計	1,707	1,732	1,819	1,436	1,768	1,641	1,454	1,298	1,166	967	957	1,059	17,004	22,223	
第Ⅰ圏域合計	922	864	1,007	782	906	866	765	655	557	514	558	599	8,995	10,665	
第Ⅱ圏域合計	424	523	485	366	473	423	369	370	306	218	231	222	4,410	7,111	
第Ⅲ圏域合計	346	307	304	224	355	316	276	243	281	210	135	218	3,215	4,017	
その他合計	15	38	23	64	34	36	44	30	22	25	33	20	384	430	
前年度	997	1,470	1,946	1,621	1,682	2,185	1,757	1,887	1,862	1,364	2,379	3,073	22,223		

(相談受付後の結果内訳)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
サービス 利用調整	総計	1,632	1,654	1,741	1,346	1,685	1,524	1,370	1,237	1,122	922	913	991	16,137	20,389
	第Ⅰ圏域	887	827	964	730	874	807	727	627	536	500	533	551	8,563	9,850
	第Ⅱ圏域	401	505	465	347	446	393	346	360	298	206	224	215	4,206	6,556
	第Ⅲ圏域	336	293	292	215	342	301	264	228	271	204	132	212	3,090	3,745
	その他	8	29	20	54	23	23	33	22	17	12	24	13	278	238
問合せ・ 情報提供	総計	67	70	75	87	78	109	80	56	39	41	37	64	803	1,655
	第Ⅰ圏域	32	32	43	51	29	54	35	26	21	13	22	46	404	747
	第Ⅱ圏域	22	18	19	18	26	29	22	9	7	11	5	6	192	524
	第Ⅲ圏域	9	13	11	9	12	15	12	15	8	6	3	6	119	212
	その他	4	7	2	9	11	11	11	6	3	11	7	6	88	172
他機関 紹介	総計	6	6	3	2	4	5	1	3	1	1	3	2	37	25
	第Ⅰ圏域	2	4		1	2	4	1	2			1	1	18	6
	第Ⅱ圏域	1		1		1					2		1	6	6
	第Ⅲ圏域			1		1				1				3	4
	その他	3	2	1	1		1		1		1			10	9
傾聴 助言	総計	2	2		1	1	3	3	2	4	3	4	2	27	154
	第Ⅰ圏域	1	1			1	1	2			1	2	1	10	62
	第Ⅱ圏域				1		1	1	1	1	1			6	25
	第Ⅲ圏域	1	1							1				3	56
	その他						1		1	2	1	2	1	8	11
合 計	1,707	1,732	1,819	1,436	1,768	1,641	1,454	1,298	1,166	967	957	1,059	17,004	22,223	
第Ⅰ圏域合計	922	864	1,007	782	906	866	765	655	557	514	558	599	8,995	10,665	
第Ⅱ圏域合計	424	523	485	366	473	423	369	370	306	218	231	222	4,410	7,111	
第Ⅲ圏域合計	346	307	304	224	355	316	276	243	281	210	135	218	3,215	4,017	
その他合計	15	38	23	64	34	36	44	30	22	25	33	20	384	430	
前年度	997	1,470	1,946	1,621	1,682	2,185	1,757	1,887	1,862	1,364	2,379	3,073	22,223		

新型コロナウイルス感染拡大に関連する会社からの解雇や雇い止め、シフトの減少などにより減収となった世帯からの、生活費に関する相談対応が昨年度に引き続き高い件数を維持しました。感染予防対策に留意し、生活に困窮される方々への支援を、市・茨城県社協と情報共有を行いながら迅速に対応できるよう努めました。

(2) 課題発見機能の充実 (昭和61年度自主事業開始)

課題の早期解決のため、市内の民生委員・児童委員、地域包括支援センター等と連携し、生活課題が複合化する世帯の発見と見守りをする体制を、感染予防対策により訪問ではなく電話による情報共有を中心に行いました。

(i) 民生委員・児童委員協議会定例会への参加 令和3年度 1回参加 (前年度4回参加)

開催日	地区	内 容	場 所
令和3年 7月8日	神栖	社会福祉協議会の事業説明	神栖市中央公民館

※民生委員・児童委員協議会事務局：神栖市 健康福祉部 社会福祉課

(ii) 民生委員・児童委員との連携・情報共有

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急生活支援	同行訪問								1					1	0
	情報共有	3	9	6	9	7	8	6	8	1		3		60	62
低額診療	同行訪問													0	0
	情報共有						1	2		2		1	1	7	1
その他個別	同行訪問			1	1									2	1
	情報共有	1			6	1	4	2			1	5		20	11
同行訪問合計				1	1				1					3	1
情報共有合計		4	9	6	15	8	13	10	8	3	1	9	1	87	74
総計		4	9	7	16	8	13	10	9	3	1	9	1	90	75
前年度		4	6	2	6	6	7	8	5	7	8	8	8	75	

(3) 他機関の相談窓口とのネットワークづくり（昭和61年度自主事業開始）

司法、教育、保健、医療など福祉分野以外の機関と連携していくため、市「困りごと相談」等と連携し、各種相談窓口の意見交換会を提案しました。

令和3年度 1回参加（前年度2回参加）

開催日	内容	場所
令和3年5月20日	生理用品等の提供に関する説明会（市社会福祉課）	保健・福祉会館

複合化した相談ケースを支援する際に、個人情報の取扱いに留意しつつ相談対応の経過を他機関と情報共有して効率的な支援ができるよう努めました。

2. コミュニティソーシャルワークの充実強化

(1) 日常生活圏域別担当CSWの配置（平成27年度自主事業開始）

市内3圏域に各1名のCSWを配置する体制を継続し、アウトリーチによって相談へのアクセスのしやすさを高めて地域の支援者や関係機関と連携し、寄り添って支援しました。

(2) 課題解決へのネットワークづくり

CSWが、高齢者・児童・知的障害・発達障害・各種福祉分野別で実施する会議へ積極的に参加しました。

(i) 社協が開催するケース会議等 令和3年度 1回開催 参加者数 4名（前年度5回19名）

開催日	内容	場所	出席者
令和3年11月11日	緊急生活支援事業等についての打ち合わせ	保健・福祉会館	4名

(ii) 他機関の開催するケース会議等への参加 令和3年度 0回参加（前年度3回参加）

(iii) 他機関の開催する連携会議等への参加 令和3年度 18回参加（前年度16回参加）

開催日	内容	場所
令和3年5月25日	市文化スポーツ課主催 令和3年度生涯学習担当者会議	神栖市役所本庁舎

開催日	内 容	場 所
5月27日	県主催 鹿行保健医療圏における地域医療構想調整会議	潮来保健所 (潮来市)
5月31日	市子ども福祉課主催 神栖市要保護児童対策地域協議会代表者会議	保健・福祉会館
6月14日	市長寿介護課主催 神栖市医療・介護サービス事業者連絡会	神栖市役所分庁舎
6月23日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	神栖市役所分庁舎
6月24日	市国保年金課主催 神栖市国民健康保険事業運営協議会	神栖市役所本庁舎
7月27日	市長寿介護課主催 神栖市地域包括支援センター運営協議会並びに地域密着型サービス運営委員会	保健・福祉会館
7月28日	市こども福祉課主催 神栖市児童厚生施設運営委員会	保健・福祉会館
8月25日	市健康増進課主催 神栖市健康づくり推進協議会	書面審査
10月20日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	神栖市役所分庁舎
10月26日	市長寿介護課主催 神栖市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会	保健・福祉会館
11月12日	市長寿介護課主催 神栖市地域包括支援センター運営協議会並びに地域密着型サービス運営委員会	保健・福祉会館
11月29日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	保健・福祉会館
12月1日	県社協主催 コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修 (～令和4年1月26日/全4日間)	アダストリアみと (水戸市)
12月23日	市健康増進課主催 第2回神栖市健康づくり推進協議会	保健・福祉会館
令和4年 1月24日	市国保年金課主催 神栖市国民健康保険事業運営協議会	神栖市役所本庁舎
2月28日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	保健・福祉会館
3月18日	市長寿介護課主催 神栖市地域包括支援センター運営協議会並びに地域密着型サービス運営委員会	保健・福祉会館

新型コロナウイルスの影響により、会議の中止またはオンライン会議や書面会議といった会議が増えましたが、対面会議にも感染予防対策を十分に行いながら積極的に参加し、政策や制度に関する提言や関係機関とのネットワーク強化を行いました。

(3) 生活課題解決に対する組織化・事業化（平成9年度自主事業開始）

地域ネットワーク勉強会でのテーマ選定を土台に、新たな福祉課題に対応できる新規組織化・事業化を図る座学については、新型コロナウイルス感染予防のため、市の方針に従い開催を見合わせました。

(前年度 1 回開催 参加者 29名)

3. 職員派遣を通じた福祉相談窓口のネットワーク強化

本会職員の専門性を活かし、福祉相談支援業務を通じた公の福祉増進への貢献を目的として、「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律(労働者派遣法)」にもとづく専門職派遣事業として実施しました。

(平成26年4月～。厚生労働大臣届出受理番号：特08-301443)

(平成30年11月1日 厚生労働大臣許可番号：派08-300697)

(1) 令和3年度職員派遣実績

- ・精神保健福祉士・社会福祉士の派遣（神栖市社会福祉課）
- ・家庭児童相談専門員（社会福祉士・精神保健福祉士）の派遣（神栖市こども福祉課）

(i) 会議・研修 令和3年度3回参加（前年度1回参加）

開催日	内 容	場 所
令和3年 5月21日	労働者派遣事業許可更新説明会	茨城労働総合庁舎(水戸市)
6月24日	職員全体研修（兼派遣元職員研修）	保健・福祉会館
11月1日	労働者派遣事業有効期間更新許可証交付式	茨城労働総合庁舎(水戸市)

(2) 派遣先とのネットワーク強化

- ・各派遣先、派遣職員とのネットワークをもとに、他の関係機関とも協力して、ケース会議等を積み重ね、支援ネットワークを強化しました。

．必要とされる各領域の生活支援システムづくり

1．精神障害者、発達障害児者、ひきこもりの方等への支援活動

(1) 精神保健相談「こころの相談室」の充実（平成20年度自主事業開始）

精神科病院等への受診不安、不眠・気分の落ち込みが続くなどの精神的な不調を抱える方やそのご家族の悩み、不安について、精神保健福祉士が総合相談機能の中で対応しました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口	1	2	4	1	1		2	1	2		2	1	17	35
電 話	8	3	1	13	3	1	4	5	7	5	7		57	72
訪 問									1	2	1		4	1
合 計	9	5	5	14	4	1	6	6	10	7	10	1	78	108
前年度	7	7	15	9	8	9	5	6	12	14	7	9	108	

(2) 精神障害者デイケア事業（平成16年度自主事業開始、平成17年度神栖市より一部受託。

受託金額 3,200,000円）

地域に暮らす精神障害者が集い、グループ活動やスタッフとの関わりを通して、生活習慣の確立と自己表現力の向上を図ります。社会生活への適応を高めるとともに、病気の悪化を防ぎ、利用者と地域社会との関係を維持、拡大していくことを目的として、市内2地区で開催しました。

(i) 神栖地区「青空」

- ・開催頻度：毎週水、木、金曜日の週3回（午前10時～12時・午後1時～3時開催）
- ・利用登録者 18名（うち令和3年度新規 4名）

月	開催回数	参加者数(人)					前年平均
		午前	午後	計	実利用	平均	
4月	13	70	0	70	70	5.38	0.00
5月	11	53	0	53	53	4.82	0.00
6月	13	65	0	65	65	5.00	5.42
7月	12	56	35	91	56	4.67	5.38
8月	12	50	5	55	50	4.17	4.75
9月	13	59	0	59	59	4.54	5.31
10月	13	55	31	86	55	4.23	5.21
11月	11	58	29	87	58	5.27	4.25
12月	12	64	42	106	64	5.33	4.75
1月	12	46	27	73	48	4.00	3.00
2月	10	38	23	61	42	4.20	5.83
3月	14	65	40	105	69	4.93	4.77
合計	146	679	232	911	689	4.72	4.93
前年度	113	546	419	965	557	4.93	4.93



オセロ大会開催
(3月18日)

(令和3年4月1日から6月30日、8月6日から9月30日まで、新型コロナウイルス感染拡大の影響により市内公共施設での飲食が禁止となったため、午後の活動を休止しました。)

- ・主な活動内容：フリータイム(創作活動等。139回)、映画鑑賞(22回)、音楽鑑賞(12回)、脳活(43回) ウォーキング(6回)、しゃべり場(3回)、レクリエーション等(7回)

(ii) 波崎地区「ほのぼの」

- ・開催頻度：毎週火曜日の週1回(午前10時～12時開催)
- ・利用登録者 4名(うち令和3年度新規 0名)

月	開催回数	参加者数(人)					前年平均
		午前		計	実利用	平均	
4月	4	10		10	10	2.50	0.00
5月	3	8		8	8	2.67	0.00
6月	5	15		15	15	3.00	0.25
7月	4	9		9	9	2.25	0.50
8月	5	15		15	15	3.00	1.00
9月	4	11		11	11	2.75	2.25
10月	4	11		11	11	2.75	2.00
11月	4	9		9	9	2.25	1.67
12月	5	8		8	8	1.60	1.75
1月	4	9		9	9	2.25	2.50
2月	4	6		6	6	1.50	1.00
3月	5	8		8	8	1.60	2.40
合計	51	119		119	119	2.33	1.53
前年度	36	55		55	55	1.53	1.53



書初め(1月4日)

- ・主な活動内容：フリータイム(創作活動等。30回)、脳活(7回)、テーマトーク(1回)、ウォーキング(1回)、レクリエーション等(11回)

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による休止や活動プログラムの一部を制限せざるを得ない状況となりましたが、感染予防対策を講じながら活動を行いました。

本事業は“安心して参加できる場”として、参加者が自分のペースで過ごし、日常生活の安定化や社会参加のきっかけとなることを目的としています。そのため、プログラムは、フリータイムといった室内活動を中心に行っています。

(3) 発達障害児者等支援の充実（平成17年度自主事業開始）

(i) 発達障害児療育者ステップアップ研修

発達障害児療育者研修（平成17～21, 25, 26, 28, 令和元年度に実施）の修了生を対象とした研修を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため今年度の開催は中止としました。

(ii) 会議・研修会

開催日	内容	場所
令和3年 6月18日	市教育委員会主催 令和3年度第1回神栖市特別支援教育連携協議会	神栖市役所本庁舎
10月26日	茨城県社会福祉協議会主催 令和3年度発達障害研修（子どもの支援編）	オンライン研修
令和4年 2月15日	茨城県発達障害者支援センター主催 令和3年度発達障害支援セミナー（保護者支援）	オンライン研修

(4) ことばと発達の相談室（平成元年度自主事業開始）

ことばや発達に不安を抱える児童と家族を対象に、言語聴覚士による専門相談を月4回実施しました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
開催回数	5	4	4	4	2	0	5	3	4	4	3	4	42	37
利用者数	19	14	13	12	4	0	17	12	16	15	7	14	143	143
前年度 利用者数	0	0	16	16	15	17	16	16	17	6	13	11	143	

※令和3年8月20日から9月30日の間は緊急事態宣言発令により休止しました。

(5) ひきこもり家族支援の充実、支援ネットワークの構築（令和元年度自主事業開始）

増加傾向にあるひきこもりに関する相談に対し、相談支援体制の強化を図り、家族関係の再構築によるひきこもり支援について、心理療法士から助言を受けられる体制で相談支援を実施しました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	1	2	1	2									6	22
電話	2	10	9		8		7	3	1	8	2	1	51	63
訪問										1	1		2	1
家族相談	1	2	2	1	1		3	2	1	1	1	1	16	17
合計	4	14	12	3	9	0	10	5	2	10	4	2	75	103
前年度	5	1	11	8	3	5	4	8	12	24	7	15	103	

※令和3年9月10日の家族相談は緊急事態宣言発令により休止しました。

(ii) 会議・研修会

開催日	内容	場所
令和3年 5月28日	茨城県精神保健福祉センター主催 ひきこもり支援研修会	オンライン研修

(6) 地域生活支援センター「障害者相談支援(専門相談)」の運営

(平成18年度神栖市から受託。受託金額6,000,000円)

神栖市障害者相談支援事業を市(障がい福祉課)から受託し、日常生活等に関する相談、各種情報提供を行いました。

(i) 相談対応実績(相談形態)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	20	10	24	21	14	17	23	16	20	17	17	13	212	235
電話	72	100	56	65	120	149	102	63	94	62	105	80	1,068	826
訪問	30	14	21	25	16	34	22	21	21	14	23	32	273	250
合計	122	124	101	111	150	200	147	100	135	93	145	125	1,553	1,311
前年度	126	53	122	101	80	94	124	106	93	133	107	172	1,311	

(ii) 相談者内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害	75	89	40	32	71	99	54	47	47	42	75	38	709	512
知的障害	20	3	19	32	17	36	28	10	42	18	21	35	281	275
精神障害	27	32	41	46	53	62	63	42	44	32	41	51	534	518
発達障害			1	1	2	3	2	1	2	1	3		16	1
重複					7						5	1	13	2
難病													0	3
合計	122	124	101	111	150	200	147	100	135	93	145	125	1,553	1,311
前年度	126	53	122	101	80	94	124	106	93	133	107	172	1,311	

(iii) 相談内容内訳 (※一件の相談で複数の相談がある場合は、内容毎に集計しています)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
福祉サービス利用	109	106	83	88	124	180	118	79	116	74	120	108	1,305	1,003
障害・病状	2	4	2							1	1		10	9
健康・医療	1			1		2	1	8					13	40
不安・心配ごと	2	1	1		7	2		2	5	3	3	3	29	38
家族・人間関係	1	1			2		5			1	1	1	12	20
家計・経済	1	9	4	12	4	2	11	1	2	6	4	1	57	22
就労関係	1		1	1	2	2	2	1	3	1	3		17	16
社会参加・余暇活動	5	3	9	8	10	11	8	9	8	7	12	10	100	139
権利擁護			1	1			1		1				4	8
その他					1	1	1				1	2	6	16
合計	122	124	101	111	150	200	147	100	135	93	145	125	1,553	1,311
前年度	126	53	122	101	80	94	124	106	93	133	107	172	1,311	

(iv) 支援・対応内訳 (※相談内容にあわせて集計しています)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
情報提供	19	15	14	27	14	23	12	10	7	6	3	7	157	343
相談助言	1	2		1	1	2	2	1		2	4	2	18	63
サービス調整	82	105	74	76	125	136	113	89	107	82	129	89	1,207	683
状況把握	3	2	1	3	1	3							13	53
ケア会議			1			1							2	5
アセスメント			3	1			1						5	33
モニタリング	17		8	3	9	35	19		17	3	9	27	147	131
その他									4				4	0
合 計	122	124	101	111	150	200	147	100	135	93	145	125	1,553	1,311
前年度	126	53	122	101	80	94	124	106	93	133	107	172	1,311	

(v) 障害支援区分認定調査 (平成18年度神栖市より受託)

障害者総合支援法におけるサービス利用のための介護給付の判定、審査に係る面接調査を、認定調査員研修を修了した職員が、障がい福祉課からの調査依頼により実施しました。

・調査実施件数

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	4	2	1	2	3		1	3		3	2	1	22	16
知的障害者	1	1			3			2	5		1	2	15	22
精神障害者	1	3	2	1	1	1	6	1		4	2		22	12
重複障害者			3	1	1		1					3	9	6
合 計	6	6	6	4	8	1	8	6	5	7	5	6	68	56
前年度	0	0	6	5	6	5	6	6	4	6	6	6	56	

(vi) 障害者総合支援法 指定特定相談支援 (計画作成) 事業所の運営 (平成26年度自主事業開始)

障害福祉サービスの利用を希望する方を対象に、障害者相談支援専門員が適切なケアマネジメントによりサービス利用計画を作成及びサービス支給決定後の利用計画の見直し (モニタリング) を利用対象者との契約に基づき実施しました。

・計画作成 令和3年度契約者合計 43名 (前年度 契約者合計44名 解約1名)

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	1	3				1	3	2		2			12	13
知的障害者	9	1		1	1	1	1	3		2		2	21	21
精神障害者	1			1		1	3				1		7	9
合 計	11	4	0	2	1	3	7	5	0	4	1	2	40	43
前年度	12	4	0	2	2	1	7	6	0	4	1	4	43	

・モニタリング

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	5		2		1	4	5		2	1	1	4	25	27
知的障害者	4		3	1	3	9	4		3		3	9	39	33
精神障害者	1		1	1	1	5	1		1	1	1	5	18	15
合 計	10	0	6	2	5	18	10	0	6	2	5	18	82	75
前年度	10	0	4	4	7	7	10	0	6	2	7	18	75	

・会議・研修会

開催日	内容	場所
令和3年 5月18日	市障がい福祉課主催 神栖市計画相談支援担当者打ち合わせ	保健・福祉会館
8月6日	茨城県主催 令和3年度障害支援区分認定調査員初任者研修会	茨城県総合福祉会館
10月11日	茨城県心身障害者福祉協会主催 令和3年度相談支援従事者 (初任者)研修 (～令和4年3月3日/全7日間)	オンライン研修
10月13日	茨城県心身障害者福祉協会主催 令和3年度相談支援従事者 (現任者)研修 (～令和4年3月17日/全5日間)	オンライン研修

特定相談支援事業所では、本年度に相談支援従事者研修（初任者）を1名受講し、安定したサービス供給体制の整備を図りました。今後も相談支援専門員は、障害福祉サービス事業所や市の担当課等との連携を通じて各契約者が安心した地域生活を送れるように支援します。

(7) 各種福祉サービス

(i) 介護機器貸出事業（昭和61年度自主事業開始）

介護保険の対象とならない方や、急な怪我等により日常生活に支障のある方に対して、一定期間車いす（自走式・介助式）を貸出し、利用者及びその家族の生活負担や介護負担の軽減を図りました。

・利用実績

車いす	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
自走型	5	2	1	3	2	4	1	2	2	1	3	2	28	34
介助型	4	8	3	1	1	2	3	3	4	4	1	1	35	47
合計	9	10	4	4	3	6	4	5	6	5	4	3	63	81
前年度	2	4	4	3	3	11	8	19	13	4	5	5	81	

(ii) 福祉車両利用料金助成事業（平成30年度自主事業開始）

車いすを使用しなければ移動が困難な方を対象に社会参加の促進と福祉の向上を図るため、福祉車両等のレンタカーを使用した場合に、その料金の9割を助成しました。

・利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
新規申請	1		3		2			1	1	1		1	10	5
更新申請	4	1	1	1			3	1	1	1	1		14	11
利用件数	2		3	4	8	2	1	1	2	7	2	1	33	42

・用途別のレンタカー利用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
通院	2		2	4	8	2	1	1	1	4	2	1	28	37
一時帰宅													0	0
行楽			1										1	1
入退院・転院									1	2			3	0
施設送迎										1			1	4
合計	2	0	3	4	8	2	1	1	2	7	2	1	33	42
前年度	2	1	1	3	16	2	1	1	13	0	1	1	42	

2. 権利擁護関連活動の充実

(1) 福祉後見サポートセンターかみす活動の充実 (平成28年度自主事業開始、神栖市より法人後見支援業務の一部受託。受託金額376,852円)

資力が乏しく判断能力に欠ける認知症高齢者、知的障害者及び精神障害者など、特に支援が必要な方の市民的権利を守り、身上監護と財産管理の両面から援助を行う成年後見人等を、本会が受任(法人後見受任)する事業を積極的に展開しました。

成年後見制度による支援が必要な方への相談や講演等を通じて制度の利用を促進しました。また神栖市が実施する成年後見制度等の普及啓発に関する取り組みのうち、法人後見実施のための研修や適正な活動のための支援(法人後見支援業務の一部受託(神栖市障がい福祉課))を行い障害者の権利擁護を図りました。

(i) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数(新規)	4	2	2	2		1	4	1	1	2	1	2	22	19
内新規受任相談	1		1										2	2
受任件数(当月)													0	1
現受任件数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6		
受任活動件数	49	32	43	25	30	28	35	37	44	26	30	48	427	533
専門員活動件数	62	36	49	30	32	35	44	39	45	28	31	50	481	575

(ii) 事業受任状況 令和3年度 新規受任0件 終了1件(前年度 新規受任1件 終了1件) 延べ受任10件

No.	身体状態	類型	性別	年齢	居所環境	生活 基盤	支援(月)		審判 確定日	終了日
							金銭 管理	身上 監護		
1	認知症	後見	女性	76	特養入所(審判確定時入院中)	年金	1回	1回	H28.07.29	
2	知的障害	後見	男性	87	特養入所	生保	1回	1回	H29.02.07	
3	認知症	後見	男性	77	老健入所(審判確定時入院中)	年金	1回	1回	H29.06.23	
4	認知症	保佐	男性	73	老健入所(審判確定時自宅)	生・年	1回	1回	H29.11.17	
5	認知症	後見	女性	80	有料老人ホーム入所	生保	1回	1回	H30.02.20	R3.12.12
6	認知症	後見	女性	83	特養入所(審判確定時自宅)	生保	1回	1回	R01.12.18	
7	認知症	後見	女性	88	特養入所	生保	1回	1回	R02.09.26	

(iii) ケアカンファレンス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
回数					1								1	6
参加者					3								3	35

(iv) 啓発・会議・研修関連事業

開催日	内容	会場
令和3年 5月31日	茨城県／茨城県社会福祉協議会主催 成年後見制度担当者研修会	オンライン研修
12月22日	茨城県／茨城県社会福祉協議会主催 法人後見実施団体連絡会	オンライン会議
令和4年 1月27日	市長寿介護課主催 神栖市成年後見制度利用促進計画連絡会	保健・福祉会館

(2) 日常生活自立支援事業の受託運営（平成13年度から茨城県社会福祉協議会より受託。

受託金額 2,562,000円)

認知症高齢者や知的または精神の障害がある方など、判断能力が不十分で、かつ親族等の援助が得られない方に対して、専門員または生活支援員が福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスなどを実施しました。

本事業の対象者が制度利用につながりやすくなるよう高齢者・障害者の相談支援機関へ、事業を通じた個別支援事例の周知などによる広報・啓発の充実を図りました。

(i) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数(新規)	2	2	1	4	5	2	5	2	3	1	3	3	33	33
内新規利用相談	2	1	1	4	5	2	5	2	2	1	3	1	29	32
契約件数(新規)		1	2	1		1							5	8
解約件数	2	1		2		1		1		1			8	3
現契約者数	28	28	30	29	29	29	29	28	28	27	27	27		
支援員活動件数	22	20	19	18	3		8	11	14	10	10	9	144	163
専門員活動件数	165	107	91	120	144	83	85	81	98	100	90	74	1,238	972
活動支援員数	5	5	5	4	3		3	4	4	4	4	4		

(ii) 事業利用者状況 令和3年度 新規契約5件 解約8件 (前年度 新規契約8件 解約3件)

No.	種別	性別	年齢	生活環境	生活 基盤	支援頻度(月)			契約日	解約日
						金銭 管理	書類 預り	状況 確認		
1	知的	女性	75	在宅	生・年	2回		2回	H26.09.11	継続
2	認知症	女性	90	サービス付高齢者住宅入所	年金	1回		1回	H26.12.08	R3.11.16
3	精神	女性	72	在宅	年金	1回		1回	H27.05.11	R3.4.21
4	認知症	男性	73	在宅	生保	2回		2回	H27.08.03	継続
5	認知症	男性	65	在宅	生保	2回		2回	H27.11.18	継続
6	認知症	女性	86	在宅	年金	2回		2回	H27.12.28	R4.1.25
7	精神	女性	51	在宅	年金	1回		1回	H29.07.13	継続
8	認知症	男性	76	在宅	年金	1回		1回	H29.11.20	継続
9	知的	女性	57	在宅	生・年	2回		2回	H29.11.20	継続
10	知的	女性	35	在宅	生・年	2回		2回	H29.11.20	継続
11	認知症	女性	83	在宅	年金	1回		1回	H30.03.28	R3.9.15
12	認知症	男性	63	ホスピス型高齢者住宅入所	生保	1回		1回	H30.05.17	継続
13	認知症	女性	80	在宅	生保	1回		1回	H30.10.15	継続
14	認知症	男性	70	高齢者グループホーム入所	年金	1回		1回	H30.11.09	R3.7.29
15	知的	女性	69	障害者グループホーム入所	年金	1回		1回	H30.12.05	継続
16	認知症	男性	87	介護老人保健施設入所	年金	1回		1回	H31.01.28	R3.4.23
17	精神	男性	68	障害者グループホーム入所	生・年	1回		1回	H31.02.12	継続
18	認知症	女性	79	在宅	年金	1回	○	1回	H31.03.01	継続
19	認知症	男性	89	在宅	年金	1回		1回	H31.04.08	R3.5.31
20	認知症	男性	76	在宅	生保	1回		1回	R01.09.10	継続
21	知的	女性	60	障害者グループホーム入所	生・年	1回		1回	R01.09.25	継続
22	認知症	女性	71	在宅	生・年	1回		1回	R01.11.01	継続
23	精神	男性	71	在宅	生保	1回		1回	R01.11.21	継続
24	認知症	女性	78	介護老人保健施設入所	年金	1回		1回	R02.06.18	継続

No.	種別	性別	年齢	生活環境	生活基盤	支援頻度(月)			契約日	解約日
						金銭管理	書類預り	状況確認		
25	精神	女性	50	障害者グループホーム入所	生保	1回		1回	R02.06.18	継続
26	認知症	男性	81	特別養護老人ホーム入所	年金	1回		1回	R03.01.25	R3.7.26
27	認知症	男性	71	介護老人保健施設入所	生保	1回		1回	R03.01.29	継続
28	知的	女性	23	障害者グループホーム入所	年金	1回		1回	R03.01.29	継続
29	認知症	女性	90	介護老人保健施設入所	生・年	1回		1回	R03.02.12	継続
30	認知症	男性	79	在宅	年金	1回		1回	R03.03.01	継続
31	認知症	男性	72	在宅	生保	1回		1回	R03.05.17	継続
32	精神	女性	59	在宅	生・年	1回		1回	R03.06.08	継続
33	認知症	女性	83	在宅	生保	1回		1回	R03.06.08	継続
34	認知症	女性	84	在宅	生保	1回		1回	R03.07.12	継続
35	精神	男性	41	在宅	生保	1回		1回	R03.09.07	継続

(iii) ケアカンファレンス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
回数	2	1	3	0	2	1	0	3	1	2	0	0	15	13
参加者	16	7	23	0	15	7	0	19	5	13	0	0	105	70

(iv) 日常生活自立支援事業にかかる研修

開催日	研修内容	会場
令和3年 6月18日	茨城県社会福祉協議会主催 令和3年度日常生活自立支援事業新任専門員研修会 (講師として参加)	オンライン研修
令和4年 2月8日	茨城県社会福祉協議会主催 令和3年度日常生活自立支援事業専門員会議・研修及び生活 支援員研修会	オンライン研修

「福祉後見サポートセンターかみす」では、身近な成年後見制度の相談機関として利用相談から支援まで上記事業を一体的に実施することで市内の権利擁護支援体制の強化に努めています。今後もさらなる相談の増加が見込まれることから、関係機関との連携をより強化し、制度の利用啓発を進め、法人後見受任を積極的に行います。

(3) 福祉後見サポートセンターかみす運営委員会

福祉後見サポートセンターかみすの適正運営を図るため、法定後見の受任審査や事業全般に係る助言・指導や財産の管理状況の監査を行い、事業の運営について会長に意見具申を行いました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和3年 7月30日	<第1回> 福祉後見サポートセンターかみす運営現状について	5名
令和4年 2月22日	<第2回> 福祉後見サポートセンターかみす運営現状について 成年後見制度利用促進計画の動向について 公正証書に基づく保証支援活動の調査状況について	5名

	氏名	備考（役職等）		氏名	備考（役職等）
1	今郡 利夫	社会福祉関係者（委員長）	4	安重 洋介	司法関係者
2	鈴木 伸洋	司法関係者（副委員長）	5	大滝 紀子	行政関係者
3	鈴木 善作	医療関係者	6	狭山 利和	学識経験者

3. 生活困窮世帯への支援活動

（1）施策の活用による生活困窮世帯への支援

自立相談支援事業での相談支援において、住居確保給付金（神栖市）、生活福祉資金貸付制度（茨城県社協）、無料・低額診療事業（社会福祉法人の医療機関）、自主事業の緊急生活支援事業（食材等の現物支援）など、生活困窮世帯の実情に合わせた支援施策を活用するため、実施機関との連携を図って実施しました。

（i）生活福祉資金貸付事業（昭和61年度茨城県社会福祉協議会より申請受付事務を受託。）

高齢者世帯、障害者世帯、低所得者世帯を対象に、茨城県社協が主体となって実施される各種資金の貸付について、初期相談から申請書類提出までの助言と支援を行いました。

・生活福祉資金貸付対応（決定）件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		前年度	
	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額
生活福祉資金			1		1							1	3	697,000	4	1,955,000
緊急小口資金	1												1	100,000	1	100,000
総合支援資金													0	0	1	348,000
要保護不動産								1					1	5,774,000	0	
合計	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	5	6,571,000	6	2,403,000
前年度	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	6	2,403,000		

・新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付（生活福祉資金）貸付対応（申請）件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		前年度	
	件数	申請額	件数	申請額	件数	申請額	件数	申請額	件数	申請額	件数	申請額	件数	申請額	件数	申請額
緊急小口資金	46	52	74	36	61	46	36	32	30	15	19	37	484	96,400,000	1,188	229,050,000
総合支援資金	48	54	95	37	60	44	42	41	32	12	24	37	526	280,860,000	1,114	591,920,000
総合延長	40	60	60										160	86,150,000	631	341,530,000
総合再貸付	61	34	49	45	73	61	50	39	37	1			450	243,120,000	323	178,050,000
合計	195	200	278	118	194	151	128	112	99	28	43	74	1,620	706,530,000	3,256	1,340,550,000
前年度	86	277	336	297	303	465	202	191	221	105	257	516	3,256	1,340,550,000		

※特例貸付については、茨城県社協から決定通知が揃っていないため、申請件数で集計しています。

※特例貸付による総合支援資金延長貸付は令和3年6月末日で受付が終了となりました。

※特例貸付による総合支援資金再貸付は令和3年12月末日で受付が終了となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け収入の減少や失業等により生活困窮の状態にある世帯に対して、令和2年3月25日から生活福祉資金の特例貸付が開始され、令和4年3月31日までに4,892件の申請を受け付け、総額は2,047,980,000円となりました。なお、特例貸付は年度末時点で令和4年6月30日まで申請期限が設けられています。

(2) 低額診療制度（昭和61年度自主活動開始）

生活困窮者世帯に対し、社会福祉法人の病院及び介護老人保健施設において、医療費または利用料が減免される制度の案内及び申請受付を行いました。＜社会福祉法第2条第3項第9号＞

	申請年月日	性別	年齢	疾病の症状等	保険種類	依頼先
1	令和3年 9月8日	女	30	糖尿病	国民健康保険	白十字総合病院
2	10月12日	男	72	胆石	国民健康保険	白十字総合病院
3	10月15日	女	62	高血圧	国民健康保険	白十字総合病院
4	12月20日	男	57	糖尿病	国民健康保険	白十字総合病院
5	令和4年 2月3日	女	89	MSSA菌血症	後期高齢者医療保険	白十字総合病院
6	2月4日	女	74	腰の打撲	国民健康保険	白十字総合病院
7	3月1日	女	19	肝障害	国民健康保険	白十字総合病院
8	3月22日	女	83	胸椎圧迫骨折、食欲不振	国民健康保険	白十字総合病院
依頼実績						8 件(前年度4件)

(3) 行旅人支援（昭和61年度自主事業開始）

鹿行地域内市社協の取り決めとして、隣町までの交通費は500円、銚子方面に行く人については1,050円のバス賃、東京方面に行く人については高速バスチケットを一時的な立て替え支援として実施しました。

	実施日	住 所	支援内容	支援金額	返済日	返済金額
1	令和4年 2月10日	東京都新宿区	住所地への交通費	2,400円		
実施件数 1 件 支援金額合計				2,400円(前年度支援実績2件/8,000円)		

(4) 緊急生活支援事業（平成11年度自主事業開始）

生活費がなく食材がない、ライフライン（電気・ガス・水道）の料金等未払いによる供給停止により、生活を維持できない状態にある世帯へ、神栖市社会福祉課と連携をとりながら、食材の現物貸与、ライフライン復旧費用の立替、ともに1万円を上限に支援する事業を実施しました。

フードバンク茨城や日本非常食推進機構から頂いた寄付食品や、きずなボックスに市民から寄せられた寄付食品はこの事業で活用されています。

	実施日	地区	再来	世帯員数	世帯状況	依頼者・機関	支援内容	支援金額	返 金	
									月日	金額
1	令和3年 4月8日	波崎		1	生保申請	社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	5月14日	5,000
2	4月9日	平泉		4	生保申請	社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000	4月23日	20,000
3	4月9日	常総市		1	就労	社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000		
4	4月23日	大野原	○	1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	1,000	10月5日	1,000
5	4月26日	波崎	○	1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	7月5日	10,000
6	4月30日	知手中央		2	就労	本人	現金, 寄付食品	10,000	5月11日	10,000
7	5月13日	波崎	○	1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	8月5日	5,000
8	5月21日	神栖		5	就労	こども福祉課	現金, 寄付食品	10,000		
9	5月21日	大野原	○	1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	7,000	7月5日	7,000
10	5月26日	高浜	○	2	年金	健康増進課	現金, 寄付食品	10,000		
11	5月26日	大野原		2	年金	本人	現金, 寄付食品	5,000		
12	5月26日	神栖		1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	1,000		

	実施日	地区	再来	世帯員数	世帯状況	依頼者・機関	支援内容	支援金額	返 金	
									月日	金額
13	5月27日	神栖	○	1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	4,000	9月3日	4,000
14	5月27日	下幡木		2	就労	本人	現金, 寄付食品	10,000	6月15日	5,000
15	5月31日	柳川		1	就労	社会福祉課	現金, 寄付食品	7,000		
16	6月9日	神栖		2	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	4,000	6月15日	4,000
17	6月9日	神栖		1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	8月5日	10,000
18	6月21日	神栖	○	1	生保	社会福祉課	現金	7,000	12月3日	7,000
19	6月29日	深芝	○	1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	2月25日	10,000
20	6月29日	太田		3	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	12月3日	5,000
21	7月7日	知手中央		1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	8月6日	5,000
22	7月9日	大野原	○	1	生保申請	社会福祉課	現金, 寄付食品	14,000		
23	7月14日	神栖	○	1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	10月5日	10,000
24	7月14日	神栖		1	生保申請	社会福祉課	現金, 寄付食品	7,000	8月25日	7,000
25	7月14日	田畑	○	1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	10月5日	3,613
26	7月20日	神栖	○	3	生保申請	社会福祉課	現金	10,000	9月6日	10,000
27	7月21日	深芝南		2	生保申請	社会福祉課	現金	10,000	3月4日	10,000
28	7月29日	深芝南		2	生保申請	社会福祉課	現金, 寄付食品	15,000	9月6日	15,000
29	8月2日	賀		1	年金・就労	社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	11月25日	10,000
30	8月5日	大野原	○	1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	8月19日	5,000
31	8月11日	大野原		2	年金・就労	本人	現金, 寄付食品	10,000	8月13日	10,000
32	8月16日	矢田部		1	生保申請	社会福祉課	現金, 寄付食品	7,500	1月5日	7,500
33	8月17日	神栖	○	3	生保申請	社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	9月6日	10,000
34	8月19日	神栖	○	2	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000	2月4日	12,000
35	8月19日	日川	○	1	生保申請	社会福祉課	現金, 寄付食品	7,000	9月3日	7,000
36	8月27日	深芝南	○	2	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	4,000	9月6日	4,000
37	8月30日	日川		1	就労・貸付	社会福祉課	現金	8,000		
38	9月8日	平泉	○	1	年金	社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	2月16日	3,000
39	9月10日	知手中央		1	就労	本人	現金, 寄付食品	2,500		
40	9月15日	深芝南		1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	2月4日	10,000
41	9月16日	平泉	○	1	年金	社会福祉課	現金, 寄付食品	19,016		
42	9月22日	大野原	○	1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	10月5日	5,000
43	9月24日	神栖	○	1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	11月5日	5,000
44	9月28日	須田		2	就労	社会福祉課	現金, 寄付食品	17,000		
45	9月30日	溝口		1	生保申請	社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	10月6日	10,000
46	10月13日	大野原		2	就労	社会福祉課	現金	12,000		
47	10月15日	太田	○	2	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	2月4日	9,000
48	10月28日	大野原	○	2	就労	社会福祉課	現金, 寄付食品	15,000		
49	10月28日	賀	○	1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	12,200	11月25日	12,200
50	11月4日	大野原		1	生保申請	社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000	12月3日	20,000
51	11月4日	波崎	○	1	生保	社会福祉課	現金	6,000	12月3日	6,000
52	11月9日	知手中央		1	就労	社会福祉課	現金	6,769		
53	11月15日	大野原	○	1	就労	社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000		
54	11月17日	大野原		1	生保	社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	11月25日	5,000
55	11月22日	賀		2	年金	本人	現金, 寄付食品	3,000		
56	11月25日	土合本町		1	就労	本人	現金, 寄付食品	9,000	12月10日	9,000

	実施日	地区	再来	世帯員数	世帯状況	依頼者・機関	支援内容	支援金額	返 金	
									月日	金額
57	11月25日	深芝南		1	年金	本人	現金	4,598	12月15日	4,598
58	12月3日	波崎	○	1	就労	社会福祉課	現金, 寄付食品	3,000	12月14日	3,000
59	令和4年 1月26日	平泉	○	1	年金	社会福祉課	現金	14,528		
60	2月18日	太田		1	就労	社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	2月25日	5,000
61	2月24日	神栖	○	1	生保	社会福祉課	現金	3,000	3月4日	3,000
実施件数 61 件 支援金額合計 526,111 円 (前年度支援実績117件/1,318,252円)										

・緊急生活支援事業月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	支援金額合計
緊急生活支援件数	6	9	5	8	9	8	4	8	1	1	2	0	61	526,111 円
寄付食品対応件数	6	9	4	6	8	8	3	5	1		1	0	51	
前年度	9	11	2	12	12	11	11	7	7	7	16	12	117	1,318,252 円

・返還の状況 令和3年度中の返還 108 件、 550,451 円 (過年度分の返還額も含む)

(5) 生活困窮者自立支援事業 (自立相談支援事業) の受託運営 (平成29年度神栖市より受託。

受託金額15,710,121円)

働きたくても働けない、住む所がない等、生活困窮による生活全般の困りごとの相談窓口を設置し、専門の支援員が本会生活福祉活動や民間支援事業を活用しながら市や他機関と連携し、自立に向けた相談支援、就労支援を行いました。

(i) 支援活動実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口	179	169	183	132	144	165	131	120	108	108	71	97	1,607	2,118
電 話	205	207	193	154	207	181	159	131	112	103	107	99	1,858	2,460
訪 問	2			2	1	7	21	9	19	12	14	16	103	30
合 計	386	376	376	288	352	353	311	260	239	223	192	212	3,568	4,608
前年度	123	319	442	376	388	530	287	325	332	292	494	700	4,608	

(ii) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数(新規)	79	86	86	51	79	74	46	41	32	26	43	52	695	1,551
プラン受付(当月)	7	3	3	6	3	3	9	5	2	5	3	6	55	84
住居確保給付金 初回	6	3	2	5	3	2	7	6	2	5	2	6	49	128
(〃) 延長	4	10	4	3	2	4	4	1	4	1	2	5	44	82
(〃) 再延長	5	3	6	3	8	4	2		5	2	1	3	42	55
(〃) 再々延長	2	6	6	4		5	3	4					30	25
(〃) 再支給	1	4	6	3	7	5	3	3	2	4	2	2	42	

(iii) 生活困窮者自立支援事業 支援調整会議の開催

令和3年度 5回開催 参加者数 15 名(前年度3回9名)

開催日	内容	参加者
令和3年 4月23日	プランの検討 (44ケース) ※書面会議	3名

開催日	内容	参加者
5月28日	プランの検討（13ケース）※書面会議	3名
8月11日	プランの検討（15ケース）※書面会議	3名
11月9日	プランの検討（10ケース）※書面会議	3名
令和4年 2月10日	プランの検討（11ケース）※書面会議	3名

(iv) 他機関の開催する連携会議等への参加

開催日	内容	場所
令和3年 10月6日	全国社会福祉協議会主催 家計改善支援事業従事者養成研修 (10月8日、10月11日・全3日間)	オンライン研修
10月29日	茨城県社会福祉協議会主催 就労準備及び家計改善支援事業広域実施第2回運営会議	水戸合同庁舎 (水戸市)
11月4日	全国社会福祉協議会主催 就労準備支援事業従事者養成研修 (11月9日、11月30日・全3日間)	オンライン研修

(v) 事業に関する打合せ

自立相談支援事業に関連する「就労準備支援事業」及び「家計改善支援事業」の新規受託について、職員体制、業務量、実施場所などを検討し、神栖市(社会福祉課)と協議しました。

開催日	内容	出席者
令和3年 6月11日	生活困窮自立支援金・任意事業（令和4年度予定）打合せ	4名
7月13日	生活困窮者自立支援金について打合せ	4名
10月19日	かすみがうら市社協視察（就労準備支援事業・家計改善支援事業）	2名
10月28日	生活困窮自立支援制度（就労準備支援事業・家計改善支援事業）打合せ	4名
12月9日	特例貸付・生活困窮者自立支援金についての打ち合わせ	4名
令和4年 2月3日	生活困窮自立支援制度（就労準備支援事業・家計改善支援事業）打合せ	4名

生活困窮者自立支援事業（神栖市受託事業）においては、「自立相談支援事業」を着実に実施するとともに、令和4年度から「就労準備支援事業」と「家計改善支援事業」を神栖市より新規受託に向けて、先進地の視察研修や両事業の従事者養成研修、神栖市と協議を重ねました。今後も増加する生活困窮者に対して経済的に自立した世帯をさらに増やしていけるよう、生活保護に至る前の段階の一体的な相談支援を行います。

．市民との協働による地域生活支援のしくみづくり

1．ボランティア・目的別コミュニティづくりの応援

(1) ボランティアセンター機能の充実強化（自主事業）

神栖市保健・福祉会館内交流サロンは、掲示コーナーや図書の実、配置換え等、環境整備を行いました。また、ボランティアコーディネーターの常駐により、ボランティア活動がより身近なものであると認識してもらえるような相談・調整機能を発揮します。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国の緊急事態宣言及び茨城県非常事態宣言発令を受け、令和3年8月20日(金)から9月30日(木)までの間、保健・福祉会館及びはさき福祉センターの貸館業務が休止されたため、交流サロンを含め当該施設内での会議や活動ができなくなり、ボランティアコーディネーターの範囲も大幅に制限される状況となりました。

(i) 交流サロンの利用状況 (単位：人)

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
打合せスペース	69	52	42	56	13	0	33	24	69	68	20	72	518	547
点訳室	6	6	6	2	9	3	6	6	7	3	7	10	71	52
録音室	7	8	3	9	0	12	11	7	6	6	6	2	77	118
合計	82	66	51	67	22	15	50	37	82	77	33	84	666	717

※交流サロンは令和4年3月22日(火)から、保健・福祉会館旧「会議室2」へ移転しました。

(ii) サロン内備品等の活用状況

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
ロッカー貸出 (団体、総数44)	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	25
コピーカード貸出 (団体)	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	29
掲示板、資料ラック 利用(件)	2	2	3	1	4	4	5	2	1	4	3	3	34	23
パソコン利用(件)	0	1	0	1	2	0	1	2	1	2	1	1	12	16
合計	56	3	3	2	6	4	6	4	2	6	4	4	100	93

(iii) ボランティア活動登録者数

内容	実績	前年度
団体登録	63組	72組
団体加入延人数	1,123名	1,384名
個人登録	26名	33名
登録者合計	1,149名	1,417名

(iv) ボランティア保険の加入者数

内容	実績	前年度
基本プラン	639	806
天災プラン	48	83
行事用保険	0	1
福祉サービス総合補償	0	2
送迎サービス補償	2	1

(一般寄付金収入を財源とし、掛け金の一部を助成)

(v) ボランティア相談

内容	方法			合計	前年度
	窓口	電話	訪問		
1 ボランティア活動	19	40	1	60	50
2 ボランティア依頼	7	30		37	24
3 ボランティア保険	3	4		7	2
4 交流サロン			1	1	0
5 福祉活動基金等助成		1		1	4

内容	方法			合計	前年度
	窓口	電話	訪問		
6 善意銀行	22	95	34	151	135
7 災害時対応	4	12	1	17	1
8 広報啓発		17		17	25
9 ボランティア・市民活動講座、交流会	1	2		3	6
10 ういるかみす	16	399	53	468	364
11 ファミリーサポートセンター	160	683	99	942	804
12 地区・目的別サロン	2	2		4	20
13 福祉団体	9	14	9	32	17
合 計	243	1,299	198	1,740	1,452

(相談受付後の結果内訳)

	累計	前年度
サービス利用調整	1,694	1,407
問合せ・情報提供	46	45
合 計	1,740	1,452

(2) 目的別コミュニティづくりの側面的支援

(i) サロンの立ち上げ支援の積極的展開（福祉活動基金助成対象事業）

サロン活動は在宅の高齢者や障害者、子育て中の母親の交流の場、身近な住民同士が気軽に会食やレクリエーションを楽しめる場です。サロン活動は閉じこもり、認知症等を予防する効果が期待されています。社協では高齢者わくわくサロンや子育てサロンのPRを継続し、またコロナ禍でのサロン運営に関する注意点等の情報提供など、各サロンの自主運営に向けた支援を行いました。

サロン名	種類	主な活動場所	開催日	回数	昨年度
わくわくサロン知手団地	高齢者サロン	東町区民館	第3月曜日	0回	0回
わくわくサロン知手浜	高齢者サロン	知手浜公民館	第1・3木曜日	0回	7回
ほっとサロン	高齢者サロン	大野原コミュニティセンター	第1火曜日	6回	4回
ふれあいサロンめだか	高齢者サロン	新港公民館	第3日曜日	0回	0回
平泉わくわくサロン	高齢者サロン	平泉コミュニティセンター	第2火曜日	0回	0回
友愛サロン	高齢者サロン	溝口集落センター	第1月曜日	0回	0回
わくわくサロンはさき	高齢者サロン	日の出町区民館	第1月曜日	0回	0回
わくわくサロン松原	高齢者サロン	若ノ松区民会館	第3月曜日	0回	0回
わくわくサロンすこやか	高齢者サロン	はさき福祉センター	第3金曜日	0回	0回
わくわくサロン大潮	高齢者サロン	明神前区民館	第1土曜日	0回	0回
ティータイム	高齢者サロン	はさき生涯学習センター	第1土曜日	0回	0回
なごみ会	高齢者サロン	高浜公民館	第1土曜日	1回	0回
わくわくサロンあけぼの	高齢者サロン	知手中央仲町公民館	第1金曜日	0回	0回
子育てふれあい広場ひよこ	子育てサロン	市保健・福祉会館	不定期	0回	0回
たんぽぽ広場	子育てサロン	若松公民館	不定期	0回	0回

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況が続いたため、令和3年度は1年を通じて殆どのサロンが活動休止となりました。

・サロン運営及び支援のための研修会等の参加、開催

開催日	研修内容	場 所	参加者
令和3年12月17日	令和3年度福祉コミュニティづくり推進のつどい「今こそつながろうサロンの力、サロンの可能性」	オンライン開催	8名

令和3年12月17日に開催された茨城県社協主催の「福祉コミュニティづくり推進のつどい」はオンライン開催となり、神栖市保健・福祉会館会議室からの参加となりました。コロナ禍で思うように活動できない中、久しぶりに他の実践者とふれあい、貴重な情報交換の場となりました。社協ではサロン再開または新規立ち上げに向け、今後も側面的支援を継続します。

(ii) 当事者グループの側面的支援（福祉活動基金助成対象事業）

当事者同士の情報交換・交流の場として、新たなグループの立ち上げ支援、活動目的別の交流会や勉強会の開催、市外の研修等への参加支援等を実施し、活動する方々のつながりづくりを促進しました。

・介護者の会「わかば」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
令和3年4月5日	防災アリーナ見学	11名	令和3年5月17日	情報交換会	10名
6月7日	情報交換会	10名	7月5日	情報交換会	9名
8月2日	情報交換会	6名	10月4日	情報交換会	9名
11月1日	交流会(むつみ荘)	10名	12月6日	情報交換会	10名
令和4年1月17日	情報交換会	12名	令和4年2月7日	情報交換会	9名
3月7日	情報交換会	7名			

本年度 11回開催 参加者数 94名
 (前年度 8回開催 参加者数 88名)

・「高次脳機能障害を考える会」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
令和3年4月28日	情報交換会	5名	令和3年5月26日	情報交換会	6名
6月23日	情報交換会	5名	7月28日	情報交換会	3名
10月27日	情報交換会	4名	11月24日	情報交換会	5名
令和4年1月26日	情報交換会	4名	令和4年2月23日	情報交換会	4名
3月23日	情報交換会	4名			

本年度 9回開催 参加者数 40名
 (前年度 6回開催 参加者数 35名)

・鹿島特別支援学校PTA及び卒業生保護者の交流会「ふたばの会」活動支援

鹿島特別支援学校PTA及び卒業生保護者の情報交換や交流の場を目的として、組織化されました。

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
令和3年5月12日	情報交換会	5名	令和3年7月14日	情報交換会	8名
11月10日	情報交換会	9名	令和4年1月12日	情報交換会	6名

本年度 4回開催 参加者数 28名
 (前年度 3回開催 参加者数 20名)

2. 市民活動による助け合い・災害時支援活動の推進

(1) 住民参加により福祉課題を直接解決するための基盤強化

(i) 住民参加型在宅福祉サービス「ういるかみす」の運営（平成8年度自主事業開始。

ういるかみす会員利用料等による独立採算)

日常生活の家事支援が必要な一人暮らし高齢者や高齢者世帯、身体の不自由な方がいる世帯等に、買い物や庭の掃除、通院時の見守り等を、協力会員が有料で提供し、公的制度ではカバーしきれない利用ニーズに応えました。

(ア) 会員状況 協力会員 14名（前年度 23名） 利用会員 34名（前年度 35名）

(イ) 実施状況

月次	活動回数	利用時間	利用料	交通費	合計
令和3年4月	37	59.5	41,650	7,400	49,050
5月	33	58.0	40,600	6,600	47,200
6月	36	56.5	39,550	7,200	46,750
7月	39	60.0	42,100	7,800	49,900
8月	23	37.0	25,900	4,600	30,500
9月	2	4.5	3,150	400	3,550
10月	40	64.5	45,150	8,000	53,150
11月	36	63.5	44,450	7,200	51,650
12月	40	63.0	44,100	8,000	52,100
令和4年1月	26	35.5	24,850	5,200	30,050
2月	27	35.0	24,500	5,400	29,900
3月	30	44.0	30,800	6,000	36,800
合計	369	581.0	406,800	73,800	480,600
前年度合計	369	582.0	407,400	73,600	481,000

※新型コロナウイルスの感染拡大に伴う国の緊急事態宣言の発令により、令和3年8月20日から9月30日までの間は、生活に密着したサービスを除き活動を制限して調整を行いました。

(ii) ファミリーサポートセンターの運営（平成18年度より市から受託。受託金額4,416,000円）

子育ての援助を受けたい方(利用者)、また子育てのお手伝い・支援をしたい方(子育てサポーター)がそれぞれ会員登録し、会員相互の援助活動を行い、地域の子育て支援を図ることを目的とし、そのための総合的なコーディネート活動を展開しました。併せて、子育てサポーターのフォローアップに取り組み、子育て支援ニーズに応えられるマンパワーを確保しました。

(ア) 利用者の登録状況

(前年度 871名)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
神栖地区	登録	5	4	2	5	7	4	4	5	6	4	6	8	60
	退会	68		1								1	1	71
	会員数	629	633	634	639	646	650	654	659	665	669	674	681	681
	実利用数	12	13	14	15	10	14	23	20	20	17	21	22	68
波崎地区	登録				1			1	1					3
	退会	19			1			1		2				23
	会員数	160	160	160	160	160	160	160	161	159	159	159	159	159
	実利用数	6	5	6	8	1	5	9	8	10	10	6	7	20

※7年以上利用歴のない会員は自動退会

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合計	登録	5	4	2	6	7	4	5	6	6	4	6	8	63
	退会	87		1	1			1		2		1	1	94
	総会員数	789	793	794	799	806	810	814	820	824	828	833	840	840
	実利用数	18	18	20	23	11	19	32	28	30	27	27	29	88

(イ) 子育てサポーターの登録状況

(前年度 115 名)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
神栖地区	登録							1					1	2
	退会	3										5	1	9
	会員数	64	64	64	64	64	64	65	65	65	65	60	60	60
	実働数	8	9	6	11	7	7	12	11	10	9	9	10	20
波崎地区	登録													0
	退会		1										10	11
	会員数	48	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	37	37
	実働数	4	4	4	5	2	4	5	5	6	5	5	5	6
合計	登録							1					1	2
	退会	3	1									5	11	20
	総会員数	112	111	111	111	111	111	112	112	112	112	107	97	97
	実働数	12	13	10	16	9	11	17	16	16	14	14	15	26

(ウ) 活動実績

内 容	神栖地区	波崎地区	合 計	前年度
①保育施設の保育開始時や保育終了後の預かり	16	0	16	2
②保育施設までの送迎	40	0	40	111
③放課後児童クラブ終了後の預かり	23	2	25	2
④学校の放課後の預かり	3	0	3	19
⑤冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の預かり	18	3	21	14
⑥買い物等外出の際の預かり	73	54	127	96
⑦子どもの習い事等の場合の援助	222	301	523	397
⑧保護者の就労の援助	52	0	52	43
⑨他のきょうだい育児中の支援	33	0	33	165
⑩親自身のリフレッシュ	71	0	71	26
⑪その他(上記以外の活動内容)	1	11	12	1
合 計 活 動 件 数	552	371	923	876
(前年度活動件数)	571	305	876	

(エ) 研修等

- ・子育てサポーター養成基礎研修（開催中止）

令和4年1月25日(火)から3日間のプログラムで開催を計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大により開催を中止しました。

- ・子育てサポーターフォローアップ研修

期 日 令和4年2月25日(金)

場 所 神栖市保健・福祉会館 2階 研修室

内 容 講義『保育の現場におけるヒヤリ・ハット』（講師 土合こども園 石川清恵保育士）

参加者 子育てサポーター13名

本事業については令和4年度より、市内児童館を運営する指定管理者「シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社」による一体的運営となり、本会の受託事業としての運営は令和3年度をもって終了となりました。今後は子育てサロン等、子育てに関連したボランティア活動等の応援など側面的支援を中心に取り組みます。

(iii) 各種講座の開催を通じた新たな人材の開拓

市民の興味・関心事や、身につけたい技術の習得などを糸口にボランティア活動に発展させられるようなアプローチを展開し、新たな人材の開拓や活動の広がりに繋げるための講座開催と、7・8月は、夏休み期間中の児童生徒を対象とした「ボランティア体験月間」を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前年度に引き続き、参集型の講座開催は年間を通じて中止としました。

(2) 災害ボランティア受け入れ体制の整備

神栖市地域防災計画の改定作業に参画し、災害ボランティアセンターの役割を再確認するとともに、関係する各機関との連携体制強化を図りました。また、ホームページでは国内で発生した災害状況や災害ボランティア・義援金の募集状況について情報発信を行いました。

神栖ライオンズクラブから、大規模災害発生時の災害ボランティアセンター運営における支援協定締結の申し出をいただき、令和4年2月8日(火)に協定書締結を行いました。

・会議、研修等

開催日	内 容	場 所 等
令和3年9月	令和3年度第1回神栖市防災会議（書面会議） （神栖市地域防災計画の修正について）	書面提出
12月	令和3年度第2回神栖市防災会議（書面会議） （神栖市地域防災計画の修正案について）	書面提出
令和4年3月	令和3年度第3回神栖市防災会議（書面会議） （神栖市地域防災計画の最終案について）	書面提出

(3) 市民活動を応援するための助成（福祉活動基金助成事業、茨城県ボランティア基金助成事業）

神栖市内で活動する地域住民・民間団体の自助的で継続的な福祉活動を育成・助長することを目的として設置する「福祉活動基金」等により、神栖市の市民活動を応援します。ボランティア団体及び活動を推進する小中高校への助成に加え、「こども食堂」の運営など、市民の生活課題の直接解決に取り組もうとする市民グループを応援していけるよう、令和2年度より助成制度の拡充を行いました。

・令和3年度神栖市社会福祉協議会福祉活動基金助成

No.	申請者名	申請金額	決定額	前年度助成	摘 要
1	波崎高等学校			50,000	ボランティア協力校
2	神栖第一中学校			50,000	ボランティア協力校
3	神栖第二中学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
4	神栖第四中学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
5	波崎第四中学校			50,000	ボランティア協力校
6	息栖小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
7	軽野小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
8	大野原小学校			50,000	ボランティア協力校
9	横瀬小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校

No.	申請者名	申請金額	決定額	前年度助成	摘要
10	深芝小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
11	波崎西小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
12	須田小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
13	太田小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
14	やたべ土合小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
15	神栖高等学校			50,000	ボランティア協力校
16	軽野東小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
17	柳川小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
18	緑趣会			3,000	ボランティアグループ
19	鹿麗会			20,000	ボランティアグループ
合計額		600,000	600,000	873,000	

- ・第一次助成決定 ボランティア協力校8校（6月24日書面決議）
- ・第二次助成決定 ボランティア協力校4校（8月12日書面決議）

（4）神栖市社協会長顕彰の実施

神栖市において、社会福祉事業について功労のあった、あるいは社会福祉活動に関し協助功績顕著な個人またはグループに対して顕彰するとともに、広く周知します。

・令和3年度福祉感謝会

令和4年2月26日(土)の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い茨城県全域に「まん延防止等重点措置」が適用され、会場となる保健・福祉会館の利用定員に制限が設けられたため開催を中止し、表彰状の授与は代表者授与（1名。民生委員・児童委員 吉川栄子様）とし、2月3日(木)に実施しました。

・令和3年度神栖市社会福祉協議会会長表彰受賞者（順不同、敬称略）

民生委員・児童委員（1名）

（※：代表授与）

（※）吉川 栄子

社会福祉施設の職員（9名）

方波見 直樹	(福)マリンピア	マリンピア神栖	大川 有紀	(福)光明福祉会波崎ひかり保育園
石橋 かおる	(福)マリンピア	マリンピア神栖	菅谷 弓子	(福)光明福祉会波崎ひかり保育園
田向 久美	(福)マリンピア	マリンピア神栖		
岩野 恵	(福)マリンピア	マリンピア神栖		他3名

社会福祉の進展に寄与（個人2名、4団体）

中村 貴彦	鐘の会 かみす	立野地区
池田美智子	ベルの会 はさき	鹿麗会

・表彰状授与式（代表者授与）の開催

期 日 令和4年2月3日（木）

場 所 神栖市役所本庁舎 市長室

内 容 被表彰者を代表し吉川栄子氏（民生委員・児童委員）へ表彰状を授与

（前年度 個人30名、3団体を顕彰。福祉感謝会：開催中止。）

3. 福祉教育支援活動の充実

(1) 小中学校への福祉教育支援活動の推進（自主事業。共同募金助成金を活用）

体験方式、講話方式、交流方式など、多様なプログラムを開発していくとともに、登録ボランティアグループや市内の福祉専門機関など、本会が構築したネットワークを活用して新たな協力者の開拓に努めました。

プログラムの多くが他者との密着・密接を伴うため、感染症予防の観点から「出前講座」形式の取り組みは当面休止（学校を訪問しての出前講座は2学期以降の実施を予定していましたが、感染拡大を受け休止期間をさらに延長しました）とし、各学校には物品の貸出（点字版等）やビデオ学習等への協力（本会保有の福祉関係図書・ビデオの貸出等）を提案しました。

(i) 出前講座の実施状況

※前年度：実施なし

実施団体名	学年	開催日	内容	人数	職員・ボランティア
須田小学校	4年	12月2日	事前打ち合わせ	2	職員2名
		12月15日	車いす、アイマスク体験	42	職員4名、ボラ5名
柳川小学校	4年	1月6日	事前打ち合わせ(アイマスク・車椅子体験)	1	職員2名
柳川小学校	1,2年	1月6日	事前打ち合わせ(高齢者との交流・昔遊び)	2	職員2名

※柳川小学校での出前講座は2月の実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止となりました。

(ii) 物品の貸出等の実施状況

※前年度：4回実施

実施団体名	貸出日	貸出物品	使用日	対象人数
白十字看護専門学校	10月6日	高齢者擬似体験用具	10月6日 ～10月13日	15

(2) 高校生の進路アシストカレッジの開催（平成24年度自主事業開始。）

事業費の一部に共同募金助成金、茨城県ボランティア基金助成金を活用）

介護職や看護職、保育者やソーシャルワーカーなど、福祉や医療の仕事に興味・関心を持つ高校生を対象に、福祉や医療の専門職とは何かを実際の現場で体験することで将来の職業選択や福祉・医療に関する資格取得を目指すきっかけを支援することを目的に開催します。

令和3年度の開催にあたっては、感染症拡大防止の観点から開催方法を大きく見直し、現場体験型のカレッジから講義中心のカレッジとし、オンライン講義により実施しました。

・期間：令和3年7月28日～7月30日

【全日程3日間・各日4枠を準備し12名の講師によるオンライン講義】

・募集定員：1講義あたり30名

・参加申込：12名（高校1年生1名・高校2年生1名・高校3年生10名）

・開催日程

（前年度 新型コロナの為中止）

日程	時間(1講義45分)	講師	参加者数
令和3年 7月28日	9:30～10:15	白十字専門学校副学長 堤 朝子氏	5名
	10:30～11:15	特別養護老人ホームはまなす 長峰達也氏	0名
	13:00～13:45	地域包括支援センター白十字会かみす 土井真理氏	5名
	14:00～14:45	神栖市子育て支援課 早見咲絵氏	1名

日 程	時間(1 講義45分)	講 師	参加者数
7月29日	10:30~11:15	地域包括支援センターみのり 梶山弥生氏	1名
	13:00~13:45	障がい者就労支援事業所 コンパス 小原夕美子氏	3名
	14:00~14:45	ふくしの介護センター 五十嵐幸子氏	0名
	15:00~15:45	神栖市教育委員会 スクールソーシャルワーカー 吉田清子氏 小林正幸氏、藤代孝子氏、江幡さおり氏	2名
7月30日	9:30~10:15	神栖市社会福祉協議会 飯田 聡	4名
	10:30~11:15	神栖市土合こども園 菅佐原明帆氏	2名
	13:00~13:45	神栖市波崎こども園 小田貴子氏 生井澤義徳氏	5名
	14:00~14:45	鹿島灘ヴィルソレイユ 齋藤和俊氏	2名

本年度のカレッジは、オンライン形式にプログラムを再編成しリモートによる講義及び質疑をするという新たなスタイルでの企画でしたが、アンケートでは、将来なりたいと考えている職業についての講義を聴いて「参考になった」「必要な情報は得られた」との回答が寄せられました。また、リモートの参加のしやすさ等、一定の事業効果が確認できました。今後も受講者にとって、より充実した体験機会が得られるよう、他機関・他職種との連携と協力体制を図ります。

4. その他

(1) 入れ歯回収ボックスの設置協力（自主活動）

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会へ協力し、不用になった入れ歯の回収ボックスを、平成20年9月から神栖市保健・福祉会館、神栖市はさき福祉センターに設置。回収された入れ歯に含まれる貴金属が換金され、40%がユニセフに、40%が本会善意銀行へ寄付されました。

本年度実績 16件（昨年度 8件）

(2) きずなBOXの設置協力（自主活動）

NPO法人フードバンク茨城と連携し、食品を寄付できる「きずなBOX(食料収集箱)」を、令和元年7月から神栖市保健・福祉会館に設置。波崎支所にも令和4年3月に設置しました。寄せられた食品（乾麺、レトルト食品、缶詰等、常温保存可能・未開封で賞味期限が2ヶ月以上残っているもの）は生活困窮者支援や社会福祉施設で活用されます。

・BOXに寄せられた食品（総重量）

月 次	重量(kg)	寄せられた食品の内容（主なもの）
令和3年4月	1.5	乾麺(そば、うどん)、調味料
5月	13.1	乾麺(ラーメン)、調味料
6月	8.9	乾麺(ラーメン)、ふりかけ、調味料
7月	19.4	乾麺(ひやむぎ)、お茶、マジックライス、調味料、缶詰
8月	19.8	乾麺(ひやむぎ、うどん)、調味料、缶詰、菓子
9月	14.8	乾麺(ラーメン、うどん)、アルファ化米、調味料、缶詰、ふりかけ
10月	1.6	乾麺(そば、素麺)
11月	6.2	乾麺(ラーメン)、そば、缶詰、調味料
12月	36.8	乾麺(ラーメン)、缶詰、調味料

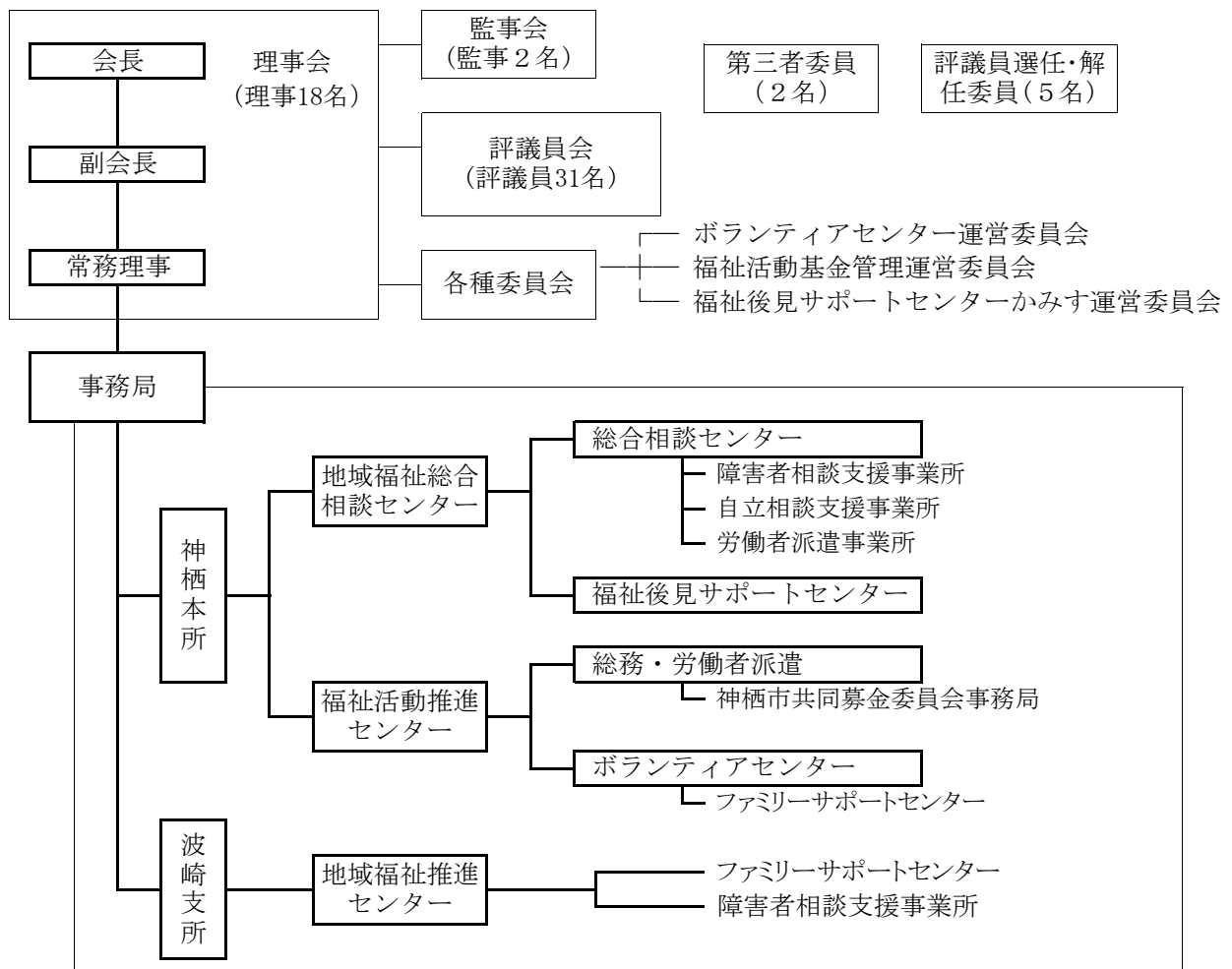
月次	重量(kg)	寄せられた食品の内容（主なもの）
令和4年1月	2.9	レトルトカレー、乾燥スープ、調味料、菓子
2月	4.1	乾麺(ラーメン)、コーヒー、のり、お茶
3月	27.6	乾麺(そば、素麺)、レトルトカレー、調味料、乾燥果実、粉末飲料、缶詰
合計	156.7	(年度末時点の食品の在庫 43.8 kg)
前年度合計	109.5	

食品ロス削減の取り組みとして、これまで行ってきた「きずなBOX設置」や善意銀行での食品受け払いの活動をさらに発展させ市民や企業・団体が気軽に食品の寄付ができる環境を整備し、集まった寄付食品をよりスムーズに有効活用するために、市内社会福祉施設や社協登録ボランティア団体等に事前に寄付食品の提供先登録をしていただき、社協がその橋渡しを行う「もったいないを橋渡しプロジェクト」を令和4年4月より新たにスタートします。

IV. 事業推進のための組織体制の発展・強化

1. 住民ニーズに合致した業務体制の構築

(1) 社会福祉法人神栖市社会福祉協議会 組織・機構図（令和3年度）



(2) 自己啓発援助制度（平成21年度自主事業開始）

本会職員が自らの意志により個別的に行う研修で、知識と技能を身につけるなど職員の資質向上を図るための研修に対する助成制度として平成21年度より実施しています。事務局内の対人援助スタッフは福祉分野の国家資格取得者のみで構成することを目標とし、本会職員の意識向上も図っています。

資格等の種類	資格取得報告	受講料等助成	講習時間確保	備 考
社会福祉士		1名		
精神保健福祉士	1名※	1名	1名	第24回試験(4年2月実施)1名合格

※前年度試験(3年2月実施)の合格者

・有資格者数（令和4年3月31日時点。登録手続中の者を含む。）

資格等の種類	社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	職員総数
人数	14名	12名	1名	22名
(前年度末)	16名	13名	2名	23名

※精神保健福祉士は社会福祉士と重複して保有

(3) 外部研修への参加

各センター毎の研修プログラムと並行して、組織全体の取り組みとして各研修等に参加しました。

開催日	内 容	備 考
令和3年 7月1日	茨城県社協、茨城社協事務局長会、茨城社協職員連協主催 茨城県内社協職員新任・初級研修（ステップ1）	アダストリアみとアリーナ（水戸市）
7月31日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第39回同和教育研修会	常総市地域交流センター「豊田城」
10月7日	茨城県社会福祉協議会主催 令和3年度市町村社協人事・労務担当研修	オンライン研修
10月15日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第24回全市町村行政及び教育関係者対象の同和问题研修会(前期)	常総市地域交流センター「豊田城」
10月21日 11月4日	茨城県社会福祉協議会、茨城社協職員連協主催 令和3年度専門研修（SNSツール・ICTツール活用編）	オンライン研修
11月2日	茨城県社会福祉協議会主催 令和3年度ハラスメント研修（録画配信。～12月21日）	オンデマンド研修
11月9日	茨城県社会福祉協議会主催 令和3年度福祉教育推進セミナー	オンライン研修
11月16日	茨城県社協、茨城社協事務局長会、茨城社協職員連協主催 茨城県内社協職員新任・初級研修（ステップ2）	茨城県総合福祉会館（水戸市）
11月20日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第17回管理職対象の同和问题研修会	常総市地域交流センター「豊田城」
令和4年 2月4日	茨城県社会福祉協議会主催 令和3年度社会福祉協議会トップセミナー	オンライン研修
3月1日	茨城社協事務局長会・茨城県社会福祉協議会主催 令和3年度茨城県市町村社会福祉協議会事務局長会連絡会議 （研修：地域共生社会の実現に向けた動向と社協の役割）	オンライン研修
3月12日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第24回全市町村行政及び教育関係者対象の同和问题研修会(後期)	常総市地域交流センター「豊田城」

(4) 職員衛生管理

労働安全衛生法及び本会職員衛生管理規程に基づき、職員の衛生管理推進体制を整備・継続しました。令和3年8月に全職員に対し定期健康診断、10月にストレスチェックを実施し、また希望者には胃がん健診(12月)、女性科検診(令和4年2月)を実施しました。診断結果についてはいずれも産業医の定期巡視と連携しながら、衛生管理者による各職員の健康状態の確認と健康保持に努めました。なお、新型コロナウイルスワクチン接種につきましては、神栖市における接種体制強化に合わせ令和3年7月に全職員が1回目の接種を完了。以後、2回目(8月～)、3回目(令和4年2月～)の接種を完了しています。

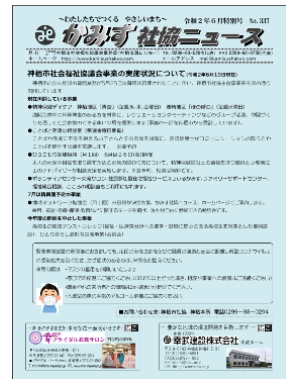
2. 事業を支える財政基盤の強化

(1) 応援者を増やす(自主財源の増強)ための広報(自主事業)

本会情報公開規程に定める情報公開の推進に向け、事業概要、定款及び役員名簿、事業計画書及び予算、事業報告及び決算等について、一般の閲覧に供するだけでなく、本会発行の広報紙やホームページでは、神栖市の地域福祉に多くの市民が参加・協力してもらえるような情報提供を心がけました。特にホームページは、令和3年11月に全ページをリニューアルし、よりアクセスのしやすいスタイルに切り替えるとともに、神栖市社協ツイッターを開設して柔軟な情報発信のしくみを整えました。

(i) 広報紙「かみす社協ニュース」の発行 発行部数：23,800部(新聞折込)

社協活動及びボランティア活動に関する情報を中心に毎月1日に全戸配布し、福祉についての啓発を図りました。特に、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少または失業された世帯を対象とした「生活福祉資金の特例貸付(緊急小口資金・総合支援資金)」及び「生活困窮者自立支援制度による住居確保給付金」については、令和2年度に引き続き、本紙全号紙に掲載し、全ての市民への情報提供を継続しました。



「かみす社協ニュース」

発行日	号数	主な記事等
令和3年4月1日	347号	令和3年度神栖市社協事業の概要、令和3年度社協一般・特別会員募集、ひとりで抱え込まずに相談してください(生活困窮自立支援事業)、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、4月のサロン情報、つもる善意
5月1日	348号	社協正職員募集、令和3年度社協一般・特別会員募集、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、ボランティア活動情報“神栖おもちゃ修理ボラ”、きずなBOXを設置しています、5月のサロン情報、つもる善意
6月1日	349号	精神保健デイケアを利用してみませんか、福祉車両レンタカー料金を一部助成します、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、令和3年度社協一般・特別会員募集、6月のサロン情報、つもる善意
7月1日	350号	令和2年度社協事業報告・収支決算概要、高校生の進路アシストカレッジをオンラインで開催します、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、令和3年度福祉活動基金助成案内、7月のサロン情報、つもる善意
8月1日	351号	令和3年度社協一般・特別会員募集、ひきこもり家族相談、令和3年7月「大雨災害静岡県義援金」「島根県大雨災害義援金」募集、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、収集ボラ活動、きずなBOX、8月のサロン情報、つもる善意

発行日	号数	主 な 記 事 等
9月1日	352号	社協正職員募集、赤い羽根募金箱設置協力店募集、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、高校生の進路アシストカレッジ報告、新型コロナウイルス感染症による神栖市社協事業の休止について、9月のサロン情報、つもる善意
10月1日	353号	社協正職員募集、社協は福祉の総合相談窓口です、赤い羽根共同募金運動スタート、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、10月のサロン情報、つもる善意
11月1日	354号	神栖市社協ホームページリニューアル、成年後見専門相談(後見ホットライン)、善意銀行募金箱実績報告、茨城県知事表彰・茨城県社会福祉協議会会長表彰、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、11月のサロン情報、つもる善意
12月1日	355号	令和3年度社協一般・特別会員実績中間報告、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、子育てサポーター養成研修開催、年末年始休業のお知らせ、令和3年度神栖市社協会長表彰候補者推薦受付、12月のサロン情報、つもる善意
令和4年1月4日	356号	新年のごあいさつ、『福祉教育出前講座』を再開、令和3年度法人会員様・団体会員様紹介、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、子育てサポーター養成研修開催(再案内)、1月のサロン情報、つもる善意
2月1日	357号	神栖市社協福祉感謝会中止のお知らせ、社協募金箱へのご協力をお願いいたします、福祉後見サポートセンターかみす、赤い羽根共同募金運動報告、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、2月のサロン情報、つもる善意
3月1日	358号	令和3年度神栖市社協会長表彰、本所窓口1階に移動、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、神栖ライオンズクラブと災害ボランティアセンター支援に関する協定締結、ボランティア保険のご案内、3月のサロン情報、つもる善意

※令和3年度は「ボランティアセンターマガジン」の発行は行いませんでした。

(ii) 神栖市社会福祉協議会ホームページの運営



(旧ボランティアセンターウェブサイト)

(～令和3年10月) URL <http://www.kamisushakyo.com>
<http://www.kamisushakyo.com/vc>
 (ボランティアセンター)

(令和3年11月～) URL <https://www.kamisushakyo.jp>

各種相談事業・機関の紹介、社協が実施する福祉サービスの紹介と実績報告、交流サロンの紹介と活動実績報告、ボランティア活動・グループの紹介、社協の財源・組織等を掲載しています。

社協ニュース、ボランティアセンターマガジン、地域ネットワークニュース、地域福祉活動計画書、事業報告書については全文をPDF形式で掲載しました。

令和3年11月に、ボランティアセンターウェブサイトと一本化し、全てのページをリニューアルしました。

令和3年度中の新規掲載数 268件(前年度292件)

(リニューアルに伴う記事の入替を除く)



(旧社協ウェブサイト)



(新ウェブサイト)

令和3年度アクセス総数 54,864件

令和3年4月～10月 13,699件 (日平均 64件)

令和3年10月～4年3月 41,165件 (日平均273件)

(前年度 25,170件)

※アクセス数のカウントは、令和3年10月までは「Googleアナリティクス」を使用(ウェブページ閲覧数のみを集計)し、令和3年11月以降は「(株)情報技術CMS」の「総カウント数」を使用しています。

(iii) 神栖市社会福祉協議会リーフレットの発行

社会福祉協議会の役割や、本会の取り組みについて、市内の各世帯や企業・事業所等に理解を深めてもらうことと、社協会員加入のお願いをする冊子として毎年1回、年度初めに作成しています。

3年度は、4月10日(土)に開催された神栖市区長説明会で配布し、区長に対して社会福祉協議会の説明とあわせ、社協一般・特別会員の加入について各地区へお願いするとともに、4月11日(日)に新聞折込により各世帯へご案内しました。

また、市内の企業・事業所等には郵送でご案内し、法人会員加入のお願いをしました。

29年度より新たに募集している「団体会員」については、社協が事務協力する福祉団体、社協登録ボランティアグループへ配布し加入を呼びかけました。



(iv) 福祉サービス一覧ポスターの掲示

本会の直接サービスや中心的取り組みの周知を目的に、大型ポスターを作成し、関係機関・団体・事業所等の協力を得て掲示して頂きました。

掲示協力/件数	神栖	波崎	合計
金融機関	7	7	14
病院・医院	23	15	38
歯科医院	20	14	34
薬局・薬店	31	14	45
理容組合	41	37	78
美容組合	32	25	57
官公所	32	11	43
各地区公民館等	37	54	91
福祉施設等	14	14	28
教育・保育機関	34	22	56
その他		7	7
他市町村			2
計	271	220	493

昨年度配布数493ヶ所

(2) 会員会費制の充実

市内各地区を中心に世帯または個人で加入いただく「一般会員」「特別会員」。法人・事業所に加入を呼びかける「法人会員」。ボランティアサークルや市民グループに加入を呼びかける「団体会員」など、令和3年度も様々な方々に社協事業を支えていただきました。

・一般会員(1,000円以上)、特別会員(2,000円以上)

番号	地区名	加入金額(単位:円)			前年度実績	備考
		総額	一般	特別		
1	横瀬	103,000	103,000		115,000	
2	日川	228,000	228,000		238,000	
3	萩原	118,000	118,000		106,000	
4	芝崎	52,000	52,000		52,000	
5	石神	70,000	70,000		72,000	
6	高浜	74,000	74,000		69,000	
7	田畑	32,000	32,000		34,000	
8	木崎	73,000	73,000		77,000	
9	溝口	127,000	127,000		130,000	
10	奥野谷	133,000	131,000	2,000	137,000	
11	知手	231,000	231,000		229,000	
12	柳堀	151,000	151,000		160,000	
13	一貫野	87,000	87,000		92,000	
14	亀の甲団地	30,000	30,000		22,000	
15	知手中央仲町	119,000	117,000	2,000	111,000	
16	知手中央東町	228,000	228,000		189,000	
17	奥野谷浜	50,000	50,000		55,000	
18	知手浜	269,000	269,000		277,000	
19	知手浜東団地	73,000	73,000		73,000	
20	日川浜	28,000	28,000		29,000	
21	横瀬団地旧深芝浜	67,000	67,000		66,000	
22	横瀬団地旧池向	31,000	31,000		31,000	
23	堀割	75,000	75,000		114,000	旧名「居切」
24	深芝	112,000	103,000	9,000	130,000	
25	平泉	289,000	289,000		327,000	
26	下幡木	112,000	112,000		125,000	
27	鰐川	34,000	34,000		35,000	
28	筒井	105,000	105,000		121,000	
29	立野	66,000	66,000		81,000	
30	賀	97,000	97,000		105,000	
31	浜松	126,000	124,000	2,000	128,000	
32	神栖	128,000	128,000		137,000	
33	泉町	113,000	113,000		137,000	
34	新港	127,000	127,000		139,000	
35	大野原	365,000	362,000	3,000	407,000	
36	息栖原	61,000	61,000		0	
37	息栖	135,000	135,000		137,000	
38	日の出町	180,000	180,000		196,000	※1
39	豊ヶ崎	297,000	297,000		301,000	※2
40	明神前	239,000	239,000		248,000	※3
41	浜新田	163,000	163,000		179,000	
42	本新町	154,000	154,000		167,000	

番号	地区名	加入金額 (単位:円)			前年度実績	備考
		総額	一般	特別		
43	海老台	132,000	132,000		135,000	
44	本郷	272,000	272,000		290,000	
45	高野	105,000	105,000		100,000	
46	別所	196,000	196,000		200,000	
47	荒波	60,000	60,000		61,000	
48	石津	164,000	164,000		171,000	
49	仲舎利	84,000	84,000		88,000	
50	内出	64,000	64,000		64,000	
51	松本	54,000	54,000		56,000	
52	芝	40,000	40,000		40,000	
53	舎利浜	61,000	61,000		62,000	
54	仲新田	104,000	104,000		104,000	
55	清水	66,000	66,000		66,000	
56	東海	83,000	83,000		84,000	
57	西前宿	117,000	117,000		117,000	
58	上中	82,000	82,000		82,000	
59	川尻	73,000	73,000		73,000	
60	押植	172,000	172,000		174,000	
61	土合東	84,000	84,000		84,000	
62	土合西	500,000	500,000		525,000	
63	土合中央	98,000	98,000		140,000	
64	土合南	222,000	222,000		344,000	
65	土合本町中	149,000	149,000		160,000	
66	東松下	99,000	99,000		104,000	
67	西松下	86,000	86,000		86,000	
68	十町歩	59,000	59,000		59,000	
69	日和山	49,000	49,000		51,000	
70	東押揚	55,000	55,000		57,000	
71	西押揚	92,000	92,000		101,000	
72	東宝山	106,000	106,000		104,000	
73	西宝山	213,000	213,000		221,000	
74	太田新町	200,000	200,000		200,000	
75	東須田	81,000	81,000		85,000	
76	仲須田	67,000	67,000		72,000	
77	西須田	57,000	57,000		57,000	
78	須田浜	48,000	48,000		50,000	
79	須田団地	106,000	106,000		118,000	
80	相生	54,000	54,000		54,000	
81	高砂	58,000	58,000		60,000	
82	二本松	49,000	49,000		45,000	
83	若ノ松	80,000	80,000		85,000	
84	柳川団地	67,000	67,000		69,000	
85	北若松	66,000	66,000		87,000	
△	地区以外	112,000	60,000	52,000	76,000	
合計		10,138,000	10,068,000	70,000	10,639,500	

※1 日の出町：旧「東町」「仲町」「西町」

※2 豊ヶ崎：旧「東仲島東」「東仲島西」「西仲島」「東明神町」

※3 明神前：旧「東明神前」「明神前」

・法人会員(20,000円以上)

※敬称略。50音順に表記

<300,000円> 鹿島東部コンビナート連絡会

<100,000円> 鹿島西部地区企業連絡会、波崎地区企業連絡会

<30,000円> アトンパレスホテル、(株)石田丸漁業、鹿島食品(株)、幸武建設(株)

<20,000円> (有)アイケア、(株)会津商会、赤妻電気(株)、あきら医院、(特非)あすなろ会、茨城トヨタ自動車(株)、(株)泉ハウジング、(株)磯野電機、いばらきコープ生活組合、うずも保育園、(株)上杉物産、エグゼコア、ENEOS保険サービス(株)鹿島営業所、(有) f グロウケアセンター母里、(有)岡野印刷、(株)小堤工業、(有)おりかみ印刷、太田保育園、(株)開成堂、(有)鹿島伊藤博組、神栖啓愛園、神栖市総合建設業協会、(有)カミス総合防災、神田観光サービス、かしま青年会議所、鹿嶋ハートクリニック、(株)鹿島冷熱、(有)かみす葬祭、神栖法律事務所、鹿島オート(有)、カムラ薬局 鹿島加工サービス(株)、(株)鹿島企業、(株)カシマクオリティライフ、軽野保育園、鹿島観光自動車(株)、鹿島港湾運送(株)、神栖市衣料品店会、神栖市商工会、(有)鹿島三星社、鹿島商館、鹿島信販(株)、鹿島設備工業(株)、鹿島都市開発(株)、かしまなだ診療所、鹿島埠頭(株)、鹿島臨海ロータリークラブ、神栖済生会病院、きさき保育園、(有)栗林商店、児玉医院、廣幢院、光和デリカ(株)、(株)コシダ、コスメ・山本、コビキ工業(株)、小若建設(株)、(株)さくた、佐藤建設工業(株)、(有)佐藤造花店、三協クリーンコンサルタント、(株)三金、シャトレゼ神栖店、障害者地域支援センター潮風の郷、特別養護老人ホームしおさい苑、下川設計(株)、潮騒ジョブトレーニングセンターるみの家、(株)柴橋商会、昭和サービス(株)、常総開発工業(株)、(株)常陽銀行神栖支店、(有)真和堂印刷、(株)スポーツ高橋、すずの丘保育所、清仁会病院、関彰商事(株)ビジネスソリューション部 鹿島支店、セントラル歯科医院、大成商事(株)、(株)タイヨー、高島工業、ダスキン神栖、(税)タックス・イバラキ、千代田システムテクノロジーズ(株)東日本事業所、(株)筑波銀行神栖支店、(株)ディーカム、土合舎利保育園、東洋工事(株)、(株)トラヤなめがたしおさい農業協同組合神栖支店、にへいなかよしクリニック、浜口建設(株)波崎飲食店組合、はさき漁業協同組合、波崎水産加工業協同組合、はさき寿長生の家、波崎船員組合、(有)橋本地所、(株)花ヶ崎モータース、ハミングハウス、ケアハウスばんなん賀、特別養護老人ホーム白寿荘、(有)浜松タクシー、白十字総合病院 (有)ヒショウ、人見医院、NPOひなたぼっこ、日の丸ギフトセンター、びよびよ保育園 深芝保育園、(有)ふくしの介護センター、(有)福村電機、(株)フジカワ、(株)ふたば (株)藤代工務店、豊栄電機(株)、(株)H&S(ほけんのひまわり)、MAKOツーリスト、牧医院、誠殖産工業(株)、まゆ保育園、マリンピア神栖、萬徳寺保育園、丸全昭和運輸(株)鹿島支店、三国屋建設(株)、みだ保育園、(一社)みらい、村上工業(株)、柳川保育園、(株)山鉄、(有)山本運輸株式会社、山澤自動車、山本歯科クリニック、山本石油(株)、豊造園(株)、(株)ロングライフ、匿名1法人

<合計>	<300,000円>	1法人	300,000円	<30,000円>	4法人	120,000円
	<100,000円>	2法人	200,000円	<20,000円>	136法人	2,720,000円

合計 143法人 3,340,000円 (前年度 141法人 3,300,000円)

・団体会員(3,000円以上)

< 5,000円> ほほえみ

< 3,000円> あざみ会、神栖市シニアクラブ連合会、神栖市遺族会、神栖市身体障害者福祉協議会

<合計> <5,000円> 1 団体 5,000円

<3,000円> 4 団体 12,000円

合計 5 団体 17,000円 (前年度 9 団体 36,000円)

(3) 有料広告実施による広告料収入の獲得

平成28年度から、本会法人会員を対象に、広報紙「かみす社協ニュース」、本会ウェブサイトの一部を広告媒体として活用いただき、企業PRと併せて自主財源の増強を図りました。

・令和3年度中の広告掲載実績

広報紙「かみす社協ニュース」(1号あたり最大8枠) 7社。年間掲載累計 96枠

<広告を掲載した法人(掲載順)>

児玉医院、白十字総合病院、幸武建設(株)、幸武都市開発(株)、(有)鹿島三星社、
(税)タックス・イバラキ、神栖法律事務所

本会ウェブサイト(トップページにバナー最大12枠) 7社

<令和4年3月31日時点のバナー掲載法人>

児玉医院	(平成28年9月1日～)	(税)タックス・イバラキ	(平成29年4月1日～)
白十字総合病院	(平成28年12月1日～)	神栖法律事務所	(平成30年11月1日～)
幸武建設(株)	(平成29年3月1日～)	(株)ディーカム	(令和2年6月1日～)
幸武都市開発(株)	(平成29年3月1日～)		

V. 法人運営

1. 理事・評議員体制

社会福祉法人としてさらなる地域福祉への貢献、また公益性・非営利性を持った組織として、運営の透明性確保や組織経営のガバナンス強化をめざし、執行部である理事会、議決機関である評議員会、監事会や各種委員会など、それぞれにおいて必要な取り組みを行いました。

令和2年度に引き続き令和3年度も、新型コロナウイルス感染症拡大により会議招集による決議が困難となったため、多くの会議において書面審議による協議・決定となりました。

(1) 理事会、監事会

理事（定数：15名以上18名以内）は、事業執行の決定にそれぞれの立場から積極的に参画し、地域福祉の推進及び社会福祉協議会の発展に寄与します。監事（定数2名）は、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況について監査し理事会、評議員会及び神栖市長に報告します。

書面審議にあたっては定款第30条第2項に基づき、各案件について書面で理事全員の同意を求め、併せて監事全員に書面で当該提案について異議のないことの確認を求めました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協 議 事 項	出 席
(提案日) 令和3年 4月1日	<第1回理事会（書面による同意により決議の省略）> 常務理事の選定 補欠評議員の選任候補者推薦（1名） (決議があったものとみなされた日：4月1日)	(同意書受領) 理事 18名 (確認書受領) 監事 2名
6月1日	<監事による監査> 令和2年度神栖市社会福祉協議会業務執行状況、社会福祉事業区分及び及び公益事業区分予算の執行状況及び財産状況の監査	監事 2名 理事 1名
(提案日) 6月3日	<第2回理事会（書面による同意により決議の省略）> 令和2年度神栖市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認(決議) 評議員選任規程の一部改正(決議) 令和3年度定時評議員会の招集(決議) (決議があったものとみなされた日：6月11日)	(同意書受領) 理事 18名 (確認書受領) 監事 2名
6月29日	<第3回理事会> 正副会長及び常務理事の選定(決議)	理事 14名 監事 2名
(提案日) 8月27日	<第4回理事会（書面による同意により決議の省略）> 令和3年度（4～7月）事業実施状況及び予算執行状況(報告済) ファミリーサポートセンター事業受託の終了について(報告済) 任期満了に伴う評議員候補者の推薦(評議員31名推薦。決議) 職員の給与等に関する規程の一部改正(決議) (決議があったものとみなされた日：9月3日)	(同意書受領) 理事 18名 (確認書受領) 監事 2名
(提案日) 11月17日	<第5回理事会（書面による同意により決議の省略）> 令和3年度第2回評議員会の招集(決議) (決議があったものとみなされた日：11月26日)	(同意書受領) 理事 17名 (確認書受領) 監事 2名
令和4年 1月18日	<第6回理事会> 令和3年度（4～11月）事業実施状況及び予算執行状況(報告済) 定款の一部変更(決議) 令和3年度社会福祉事業区分補正予算案(決議) 令和3年度第3回評議員会の招集(決議)	理事 14名 監事 2名
3月28日	<第7回理事会> 職員のハラスメント防止等に関する規程の制定(決議) 職員の給与等に関する規程の一部改正(決議) 事務局職員就業規則の一部改正(決議) 常勤職員就業規則の一部改正(決議) 非常勤職員就業規則の一部改正(決議) 令和4年度事業計画案(決議) 令和4年度社会福祉事業区分及び公益事業区分収支予算案(決議) 令和3年度第3回評議員会の招集(決議) 補欠評議員候補者の推薦(評議員2名推薦。決議)	理事 12名 監事 2名

役職名	氏名	備考	役職名	氏名	備考
1 会長	石田 進	市長	11 理事	鈴木 伸洋	学識経験者
2 副会長	今郡 利夫	民児協	12 "	西川 寧人	企業
3 "	小島 真知子	ボランティア	13 "	千葉 千恵子	ボランティア
4 常務理事	狭山 利和	学識経験者	14 "	保立 典昭	行政委員連協
5 理事	五十嵐 清美	議会	15 "	古川 多美雄	行政委員連協
6 "	岩月 榮子	民児協	16 "	山川 慎太郎	P T A連協
7 "	花田 三男	障害者施設	17 "	野村 みさ子	更生保護女性会
8 "	中嶋 正子	障害者施設	18 "	畠山 修	行政関係者
9 "	卯月 秀一	高齢者施設	19 監事	中山 照明	学識経験者
10 "	信太 俊浩	高齢者施設	20 "	徳永 正克	民児協

(2) 評議員会

評議員（定数：27名以上40名以内）は、法人の議決機関である評議員会を構成し、事業運営の基本方針・体制を決定するとともに役員等に対する牽制機能を持ち、社会福祉協議会が地域に根ざした活動をより一層進めていけるよう、地域の様々な立場の方々に参画いただいています。

書面審議にあたっては、定款第16条第3項に基づき、各案件について書面で評議員全員の同意を求めました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
(提案日) 令和3年 6月17日	<定時評議員会（書面による同意により決議の省略）> 任期満了に伴う役員の選任（理事18名、監事2名。決議） 令和2年度神栖市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認（決議） 評議員選任規程の一部改正（報告済） (決議があったものとみなされた日：6月25日)	(同意書受領) 評議員40名
(提案日) 12月9日	<第2回評議員会（書面による同意により決議の省略）> 補欠役員の選任（理事1名。決議） (決議があったものとみなされた日：12月17日)	(同意書受領) 評議員31名
令和4年 3月28日	<第3回評議員会> 補欠役員の選任（理事1名。決議） 定款の一部変更（決議） 令和3年度社会福祉事業区分補正予算案（決議） 令和4年度事業計画案（決議） 令和4年度社会福祉事業区分及び公益事業区分収支予算案（決議） 職員のハラスメント防止等に関する規程の制定（報告済）	評議員28名 理事 2名

氏名	選出区分等	氏名	選出区分等
1 野口 文男	民児協(神栖地区)	7 細田 博	民児協(神栖地区)
2 立原 ひろみ	民児協(神栖地区)	8 柴田 紘子	民児協(神栖地区)
3 野口 芳夫	民児協(神栖地区)	9 細田 喜代美	民児協(神栖地区)
4 宮川 輝雄	民児協(神栖地区)	10 山口 五郎	民児協(神栖地区)
5 菅谷 清美	民児協(神栖地区)	11 草薨 正良	民児協(神栖地区)
6 正木 彰一	民児協(神栖地区)	12 平島 幸子	民児協(神栖地区)

	氏名	選出区分等
13	吉川 栄子	民児協(波崎地区)
14	下田 信子	民児協(波崎地区)
15	幸保 雅行	民児協(波崎地区)
16	安藤 順子	民児協(波崎地区)
17	小出 治夫	民児協(波崎地区)
18	高木 京子	民児協(波崎地区)
19	須之内儀兵衛	民児協(波崎地区)
20	須之内 正昭	民児協(波崎地区)
21	山家 多美子	民児協(波崎地区)

	氏名	選出区分等
22	菱木 三恵子	民児協(波崎地区)
23	加藤 時一	民児協(波崎地区)
24	原 秀吉	民児協(波崎地区)
25	高橋 等	NPO法人
26	坂本 鉄夫	シニアクラブ連合会
27	山間 松代	身体障害者福祉協議会
28	大塚 正勝	遺族会
29	府馬 愛子	母子寡婦福祉会
30	猿田 幸助	行政関係者
31	高安 裕子	行政関係者

(3) 評議員選任・解任委員会

社会福祉法改正（平成29年4月）に伴い、評議員の選任及び解任は、評議員選任・解任委員会において行うこととされました。委員会は外部委員を含む委員5名で構成され、本会の評議員として理事会から推薦された候補者について、選任の決議を行います。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
(提案日) 令和3年 4月28日	<第1回選任委員会（書面審議）> 評議員の選任（補欠1名） (書面受領完了：5月6日)	(書面受領) 委員 5名
(提案日) 9月15日	<第2回選任委員会（書面審議）> 評議員の選任（31名。書面審議） (書面受領完了：9月22日)	(書面受領) 委員 5名

評議員選任・解任委員（令和4年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考(役職等)
1	中山 照明	本会監事
2	徳永 正克	本会監事

	氏名	備考(役職等)
3	人見 隆	外部委員(元本会役員)
4	高安 俊昭	外部委員(元本会役員)
5	橋田 勝	本会事務局長

2. 委員会活動の充実

(1) ボランティアセンター運営委員会

地域のより幅広い立場の団体や地域住民が参画し、ボランティアセンターの適正な運営をはかるため、センター事業を調査、審議するとともに、この事業の運営について会長に意見を具申します。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためボランティア関連事業の多くを中止・延期せざるを得ず、本委員会も開催中止としました。

(2) 福祉活動基金管理運営委員会

本会会長の諮問に応じて基金の造成、管理運営及び助成等について審議し、その結果を答申します。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
(提案日) 令和3年 6月18日	(書面審議) 令和2年度福祉活動基金助成実績報告 令和3年度福祉活動基金助成申請内容の審査(ボランティア協力校) 令和3年度福祉活動基金助成基準(案)について (書面受領完了：6月24日)	(書面受領) 運営委員7名

開催日	協 議 事 項	出 席
(提案日) 8月3日	(書面審議) 令和3年度福祉活動基金助成申請内容の審査(ボランティア協力校) (書面受領完了:8月12日)	(書面受領) 運営委員7名

福祉活動基金管理運営委員 (令和4年3月31日時点)

<順不同 敬称略>

	氏 名	備 考 (選出区分等)		氏 名	備 考 (選出区分等)
1	千葉千恵子	ボランティア	4	野口さち子	神栖市母の会
2	西川 寧人	企業	5	卯月 秀一	高齢者施設
3	梅田しづ子	ボランティア	6	浅野 明海	神栖市社会福祉課長
			7	橘田 勝	社協事務局長

3. 事務局職員の人事

(1) 新規採用 (正職員)

- ・ 募集職種 社会福祉協議会の事務・事業を担う一般事務職員 (令和3年8月1日採用予定)
- ・ 採用方法 大卒者を対象に公募し、書類選考の後、試験選考 (筆記試験及び面接試験) を実施 (募集人員: 1名程度。応募者5名)
- ・ 試験実施 6月13日 (日) 教養試験、論文試験、性格特性検査、面接試験 (受験者2名)
- ・ 実施結果 採用決定者なし。
- ・ 再募集 同職種・同採用方法で再募集を実施 (応募者全7名)
 - A 社会人 令和3年12月1日採用予定 (募集人員: 1名程度。応募者3名)
 - B 新卒・社会人 令和4年4月1日採用予定 (募集人員: 1名程度。応募者4名)
- ・ 試験実施 10月24日 (日) 一次試験 (教養試験、論文試験、性格特性検査) ※書類選考後
11月 7日 (日) 二次試験 (面接試験)
- ・ 試験結果 書類選考合格者5名中4名 (辞退1名) が一次試験を受験し全員合格。二次試験を行った。令和3年12月1日付で1名、令和4年4月1日付で1名の採用を決定。

4. その他

(1) 共同募金運動への協力

共同募金は「赤い羽根運動」として昭和22年から始まり、現在は社会福祉法に基づき毎年1回、国民総参加のたすけあい運動として展開されています。寄せられた募金は、市町村社会福祉協議会の地域福祉活動費等、民間社会福祉活動推進のための浄財として配分されます。

神栖市では、地区や自治会等を単位とした「地域募金」、職場で実施する「職域募金」への協力を呼びかけるとともに、市内156カ所 (前年度159カ所) の「募金箱設置協力店」を募り、市民全体へ自由な募金を呼びかけ、神栖市全体で募金に取り組みました。

前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大により募金運動にも影響がありましたが、地域募金、職域募金、募金箱募金のいずれも従前同様のご協力をいただきました。

(i) 一般募金実績 <実施期間：令和3年10月1日～12月31日>

募金の種類	内 訳	実績額	(前年度)
募金箱募金	神栖地域 100カ所	209,539	225,271
	波崎地域 56カ所	127,379	104,478
	(小計) 156カ所	336,918	329,749
地域募金	1 横瀬地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	2 日川地区 (各世帯に呼びかけ)	77,100	105,300
	3 萩原地区 (各世帯に呼びかけ)	56,000	44,500
	4 芝崎地区 (各世帯に呼びかけ)	27,500	26,000
	5 石神地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	6 木崎地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	7 溝口地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	8 奥野谷地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	9 柳堀地区 (各世帯に呼びかけ)	70,400	72,600
	10 一貫野地区 (各世帯に呼びかけ)	33,600	40,000
	11 亀の甲団地地区 (区一括で協力)	10,000	
	12 知手中央仲町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	13 知手中央東町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	14 奥野谷浜地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	15 知手浜地区 (区一括で協力)	20,000	10,000
	16 日川浜地区 (各世帯に呼びかけ)	14,000	14,500
	17 横瀬団地(旧池向)地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	18 堀割地区 (各世帯に呼びかけ)	41,700	44,700
	19 平泉地区 (区一括で協力)	30,900	33,500
	20 下幡木地区 (各世帯に呼びかけ)	60,000	48,500
	21 立野地区 (区内に募金箱を設置)	10,588	10,758
	22 賀地区 (各世帯に呼びかけ)	34,500	41,500
	23 浜松地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	24 神栖地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	25 泉町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	26 新港地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	27 大野原地区 (区一括で協力)	50,000	50,000
	28 息栖原地区		5,000
	29 息栖地区 (各世帯に呼びかけ)	67,000	77,000
	30 日の出町地区 (区一括で協力)	111,500	120,000
	31 豊ヶ崎地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	32 明神前地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	33 浜新田地区 (区一括で協力)	20,000	18,900
	34 本新町地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	35 海老台地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	36 本郷地区 (区一括で協力)	10,000	17,100
	37 高野地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	38 荒波地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	39 石津地区 (区一括で協力)	10,000	
	40 松本地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	41 芝地区 (区一括で協力)	12,000	12,000
	42 仲新田地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	43 清水地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	44 上中地区 (区一括で協力)	41,000	
	45 押植地区 (区一括で協力)	30,000	30,000

募金の種類	内 訳	実績額	(前年度)
46	土合西地区 (区一括で協力)	50,000	50,000
47	土合本町中地区 (区一括で協力)	74,500	80,000
48	西松下地区 (区一括で協力)	17,200	17,200
49	十町歩地区 (区一括で協力)	12,000	12,000
50	日和山地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
51	東押揚地区 (区一括で協力)	5,500	5,700
52	西押揚地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
53	東宝山地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
54	西宝山地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
55	太田新町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
56	東須田地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
57	仲須田地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
58	須田浜地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
59	相生地区 (区一括で協力)	27,000	27,000
60	高砂地区 (各世帯に呼びかけ)	12,000	13,000
61	若ノ松地区 (区一括で協力)	40,000	42,500
62	柳川団地 (区一括で協力)	13,400	
63	北若松地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
64	県営住宅自治会 (区一括で協力)	20,000	20,000
	(小計)	1,639,388	1,619,258
職域募金	神栖本所、神栖市役所本庁舎ほか	53,235	34,993
	波崎支所、波崎総合支所、矢田部公民館ほか	5,423	1,636
	市内の企業・事業所 56カ所	165,164	205,493
	(小計)	223,822	242,122
街頭募金	シニアクラブ連合会歩け歩け大会 (3年度は中止)		11,993
	シニアクラブ連合会芸能発表会 (11月25日)	2,112	
	シニアクラブ連合会シルバーリハビリ講習会 (2年度のみ)		5,147
	民協定例会 (神栖 10月8日、11月1日。波崎12月3日)	18,258	30,165
	(小計)	20,370	47,305
その他	赤い羽根自動販売機 (日本乳化剤(株)鹿島工場)	29,923	24,277
	a u P A Yでの募金、預金利息等	104	2,557
合 計		2,250,525	2,265,268

(ii) 会議・募金運動等

開催日	協 議 事 項	場 所
令和3年 6月1日	神栖市共同募金委員会 令和2年度会計監査	保健・福祉会館
6月	神栖市共同募金委員会 第1回運営委員会 (書面審議)	(書面受領)
7月30日	共同募金委員会事務局長連絡会議	オンライン会議
9月	神栖市共同募金委員会 第2回運営委員会 (書面審議)	(書面受領)
10月1日	共同募金運動開始 (市内全域) (職域募金(社協・市役所ほか56箇所)実施。市内156箇所に募金箱設置(～12/31))	
10月12日	各地区の区長へ募金箱募金チラシ回覧と地域募金の協力依頼 <神栖市主催の後期区長説明会に出席>	市文化センター
令和4年 2月28日	共同募金委員会事務局長連絡会議	オンライン会議

役職名	氏名	備考	役職名	氏名	備考
1 会長	石田 進	社協会長	5 委員	鈴木 伸洋	社協理事
2 副会長	今郡 利夫	社協副会長	6 "	畠山 修	社協理事
3 委員	小島真知子	社協副会長	7 監事	中山 照明	社協監事
4 "	狭山 利和	社協常務理事	8 "	徳永 正克	社協監事

(2) 茨城県社協、神栖市の会議等への参加、協力

(i) 茨城県市町村社協事務局長会幹事会への協力

茨城県内の市町村社協事務局長により構成する事務局長会において、鹿行ブロック選出の幹事として職務に従事するとともに、事務局長会を代表して茨城県社会福祉協議会評議員、茨城県社会福祉予算対策委員に就任しました。さらに事務局長会から推薦され、全国社会福祉協議会地域福祉推進委員に就任し、委員会監事として常任委員会等に参加協力を行いました。

開催日	実施内容	場所
令和3年 5月12日	茨城県市町村社協事務局長会幹事会（第1回） 事務局長会総会への提出案件、次期ブロック幹事候補について	茨城県総合 福祉会館 （水戸市）
5月18日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会総会 令和2年度事業報告及び決算について、令和3年度事業計画(案)及び収支 予算(案)について、役員改選について、『社協における災害ボランティア センター活動支援の基本的考え方ー全国的な社協職員派遣の進め方ー』の 改定、『社協と社会福祉法人・福祉施設の連携・協働推進方策』について	オンライン 会議
6月	茨城県社会福祉協議会令和3年度定時評議員会（決議の省略） 令和2年度事業報告及び決算について	同意書提出
6月23日	茨城県市町村社協事務局長会幹事会（第2回） 新役員及び事務局長会に就任依頼のある各種委員会委員について 茨城県市町村社協事務局長会総会 令和2年度事業報告及び決算について、令和3年度事業計画(案)及び収支 予算(案)について、新役員の選出、令和4年度茨城県社協事業について	アダストリア みとアリーナ （水戸市）
9月	令和3年度茨城県社会福祉予算対策委員会（書面審査） 令和2年度事業報告及び決算について、令和3年度事業計画(案)及び収支 予算(案)について、令和4年度茨城県社会福祉に関する要望	書面提出
9月28日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会（第1回） 令和3年度地域福祉推進委員会の進捗状況について、全社協政策委員会幹 事会について、全社協災害福祉支援活動の強化に向けた検討会について、 コロナ禍での社協事業・活動の現状と課題について、福祉救援活動資金援 助制度運営要綱の見直し、福祉救援活動資金の支給、未収金の除却	オンライン 会議
12月9日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会（第2回） 令和3年度地域福祉推進委員会の進捗状況について、社協におけるコロナ 禍での生活困窮者支援に関する調査結果、全社協政策委員会幹事会につい て、全社協災害福祉支援活動の強化に向けた検討会について、全社協コロ ナ特別貸付からみえる生活困窮者支援のあり方に関する検討会について、 福祉救援活動資金援助制度運営要綱の見直し、令和4年度事業計画の重点 項目について	オンライン 会議

開催日	実施内容	場所
令和4年 1月11日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会（第3回） 令和3年度地域福祉推進委員会の進捗状況について、全社協政策委員会幹事会について、全社協災害福祉支援活動の強化に向けた検討会について、社協を取り巻く政策動向について、令和4年度事業計画について、福祉救援活動資金援助制度運営要綱の改正について	オンライン 会議
1月14日	茨城県市町村社協事務局長会幹事会（第3回） 本年度事業について（セブンイレブンジャパンとの寄贈品協定、災害ボランティアセンター運営支援システム）、事務局長連絡会の内容について、各ブロックの活動状況について	茨城県総合 福祉会館 （水戸市）
1月	茨城県社会福祉協議会令和3年度第2回評議員会（決議の省略） 令和3年度収支補正予算(案)について 役員及び評議員の給与及び費用弁償に関する規程の一部改正(案)について	同意書提出
2月28日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会（第4回） 令和3年度事業報告及び収支決算見込について、令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について、全社協政策委員会幹事会について、全社協災害福祉支援活動の強化に向けた検討会について、コロナ禍を踏まえた社協の事業・組織基盤の強化について	オンライン 会議
3月1日	茨城県市町村社協事務局長会連絡会 全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会報告、茨城県社協事業等について	オンライン 会議
3月	茨城県社会福祉協議会令和3年度第3回評議員会（決議の省略） 令和3年度収支補正予算(案)について 令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について	同意書提出

茨城県市町村社協事務局長会役員等（令和4年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	役職名	氏名	備考		役職名	氏名	備考
1	会長	橘田 勝	神栖市(鹿行)	6	幹事	飯塚 裕行	河内町(稲北)
2	副会長	稲葉 光正	つくば市(県南)	7	監事	安部 一枝	古河市
3	〃	塚原 勝美	八千代町(県西)	8	〃	永山 和弘	城里町
4	幹事	佐藤 浩之	常陸大宮市(県北)	9	相談役	潮田 勝利	茨城県
5	〃	真家 功	小美玉市(県央)				

※担当事務局：茨城県社協福祉のまちづくり推進部

(ii) 神栖市地域自立支援協議会への参加

障害者及び障害児が、その有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、相談支援事業をはじめとする地域の障害福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な役割を果たす協議の場として設置され、協議会内には①障害理解促進部会、②就労支援部会、③幼児・児童部会の3部会が置かれています。

開催日	実施内容	場所	出席者
令和3年 7月6日	第1回協議会 正副会長の選任、令和3年度活動計画とスケジュール(案)、第6期障害者計画・障害福祉計画、第2期障害児福祉計画について	保健・福祉会館	12名
	障害理解促進部会（1回目） 2年度部会活動の振り返り、今年度の取り組みについて	保健・福祉会館	6名

開催日	実施内容	場所	出席者
11月11日	障害理解促進部会（2回目） 神栖市の災害時における福祉避難所の開設・運営について、神栖市の避難行動要支援者個別避難計画について、茨城県マイタイムラインについて	保健・福祉会館	3名
	第2回協議会 第6期障害者計画・障害福祉計画、第2期障害児福祉計画について、福祉まつりの開催について、福祉避難所について	保健・福祉会館	12名
令和4年3月	第3回協議会（書面によるやりとり） 福祉まつりの開催方法について	回答用紙提出	1名

神栖市地域自立支援協議会委員(令和4年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等（役職名）		氏名	選出区分等
1	梶山 正子	ボランティア連絡協議会(会長)	9	野口 悦子	潮来保健所
2	中嶋 正子	障害福祉サービス事業者(副会長)	10	松本 久男	障害者団体
3	大沼 純一	障害福祉サービス事業者	11	鶴谷 慶一	障害者団体
4	大川 紗愛	障害福祉サービス事業者	12	浅田 有子	障害者団体
5	高根由起子	障害福祉サービス事業者	13	柳 舘 勝美	障害者等の家族
6	羽成 裕明	県立鹿島特別支援学校	14	木之内まさ枝	市民児協
7	兜 明美	公共職業安定所	15	荒井真由美	社会福祉協議会
8	西室 孝一	企業			

※担当事務局:神栖市 健康福祉部 障がい福祉課

(iii) 神栖市介護認定審査会への参加

市内に1グループあたり5名の専門家による審査会が8つ設置されています。それぞれのグループは月1回の審査会を開催し、1審査会あたり20～30ケースの介護認定を行います。第3審査会は毎月最終月曜日、第4審査会は毎月第三木曜日の開催が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、一時期は書面審査に変更して実施されました。本会委員は全ての審査会に参加しました。

第3審査会委員(令和4年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	氏名	資格等（役職名）
1	丸山 憲一	歯科医師(合議体の長)
2	橘田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(合議体の長代行)
3	鈴木治津子	歯科医師
4	廣野 宏之	薬剤師
5	斉藤 和俊	作業療法士

※担当事務局：
神栖市 健康福祉部
長寿介護課

第4審査会委員(令和4年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	氏名	資格等（役職名）
1	長野 具雄	医師(合議体の長)
2	荒井真由美	社会福祉士・精神保健福祉士(合議体の長代行)
3	青野 貴子	看護師
4	横田 和気	薬剤師
5	小川 克禎	社会福祉士・介護支援専門員

※担当事務局：
神栖市 健康福祉部
長寿介護課

(iv) 神栖市障害者介護給付費等認定審査会

市内に1グループあたり4名の専門家による審査会が2つ設置されています。それぞれのグループは隔月1回の審査会を開催し、1審査会あたり20～30ケースの介護給付費等認定を行います。第2審査会は偶数月の第3水曜日の開催が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、一時期は書面審査に変更して実施されました。本会委員は全ての審査会に参加しました。

第2審査会委員(令和4年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)
1	橋田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(委員長)
2	神田 一彦	地域包括支援センター
3	花田 三男	障害者施設
4	山間 松代	身体障害者福祉協議会

※担当事務局：
神栖市 健康福祉部
障がい福祉課

(3) 社会福祉援助技術等現場実習の受け入れ

社会福祉士や精神保健福祉士等の国家資格取得に必要な「相談援助実習」に関し、神栖市在住・出身者を問わず、実習受入機関のひとつとして、各養成機関等と連携を図りながら、福祉分野のマンパワー拡大をめざし積極的に受入協力を行う計画をしておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大により各養成機関において実習が中止されたため、本年度の受入はありませんでした。

なお本会は、社会福祉士、精神保健福祉士養成課程の実習生受入機関に必要な「実習指導者研修(厚生労働大臣が定める基準を満たした講習)」修了者を、計画的に増員しています。

・実習指導者講習の受講

受講日	受講内容	実施機関・受講方法
令和4年 2月10日	社会福祉士実習指導者講習会(～25日。2名)	茨城県社会福祉協議会 (オンデマンド配信)
2月27日	社会福祉士実習指導者講習会	茨城県社会福祉協議会 (オンライン研修)

・実習指導者研修終了者(令和4年3月31日時点)

社会福祉士実習指導者 7名 精神保健福祉士実習指導者 6名

(4) 視察の受け入れ、講師依頼、取材等の対応

開催日	依頼団体名・対応内容等
令和3年 6月18日	<講師依頼> 令和3年度日常生活自立支援事業新任専門員研修会 (講義:日常生活自立支援事業における支援の見通しについて) 依頼元:茨城県社会福祉協議会 (オンライン研修)
7月1日	<講師依頼> 茨城県内社協職員新任・初級研修(ステップ1) (講義:新任職員への期待～市町村社協の今日的課題。神栖市社協の取り組みから～) 依頼元:茨城県社会福祉協議会、茨城社協事務局長会、茨城社協職員連協 会場:アダストリアみとアリーナ(水戸市)
7月13日	<講師依頼> 地域支援サポーター養成講座(ボランティアについて講義) 依頼元:神栖市長寿介護課 会場:保健・福祉会館

開催日	依頼団体名・対応内容等
令和4年 2月9日	<講師依頼> 地域支援サポーター養成講座（ボランティアについて講義） 依頼元：神栖市長寿介護課 会場：はさき福祉センター
3月2日	<取材依頼> NORMA社協情報 2022年4/5月合併号 （社協活動最前線「職員の資格取得の推進と行政機関等への派遣を通じた福祉相談窓口のネットワーク強化」） 依頼元：全国社会福祉協議会 （リモートでの取材対応）

（4）福祉関係団体の自主運営の側面支援

シニアクラブ連合会、身体障害者福祉協議会、遺族会に対しては平成25年度より「団体事務に関する協定」を締結し、協定にもとづく事務局機能を担い、母子福祉会は側面的支援を継続しました。

なお、令和2年度に引き続き、会議、事業については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため多くが延期または中止となりました。（会議・事業名に「※」表記）

（i）シニアクラブ連合会

開催日	会議・事業名	備考
令和3年4月8日	監査	保健・福祉会館 4名
4月08日	第1回役員会	保健・福祉会館 17名
4月30日	総会(午前・午後の2部制で実施)	中央公民館 80名
5月07日	5役会議	保健・福祉会館 2名
5月17日	行事受付(神栖地区)	保健・福祉会館 3名
5月17日	行事受付(波崎地区)	はさき福祉センター 4名
5月18日	第2回役員会	保健・福祉会館 17名
5月29日	緊急5役会議	保健・福祉会館 5名
6月04日	第41回輪投げ大会(※11月30日に延期)	(市民体育館)
6月22日	女性部研修会	むつみ荘 45名
7月09日	鹿行ブロック会長会議	銚田市 4名
7月10日	第20回グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフ場 153名
7月28日	新単位クラブ会長研修会	矢田部公民館 15名
7月30日	第20回囲碁・将棋大会	むつみ荘 21名
8月03日	第3回役員会	保健・福祉会館 16名
8月31日	第2回評議員会(書面審議。9月13日書面受領)	(書面提出) 41名
9月13日	5役会議	保健・福祉会館 5名
9月16日	第60回茨城県老人クラブ大会(※)	(水戸市－中止)
9月29日	第39回歩け歩け大会(※)	(神之池周辺－中止)
10月04日	行事受付(神栖地区)	保健・福祉会館 3名
10月04日	行事受付(波崎地区)	はさき福祉センター 4名
10月12日	第4回役員会	保健・福祉会館 16名
10月14日	第27回いばらきねりんスポーツ大会(※)	(水戸市－中止)

開催日	会議・事業名	備考
10月19日	県老連市町村女性代表者研修会	水戸市 3名
10月25日	日帰り視察研修	埼玉県方面 50名
11月25日	第46回芸能発表会(作品展は未実施)	神栖市文センター 417名
11月30日	第41回輪投げ大会	市民体育館 348名
12月10日	第5回役員会	サンシャインホール雅 18名
令和4年1月10日	5役会議	保健・福祉会館(交流サロン) 5名
1月17日	女性部会役員会	保健・福祉会館(交流サロン) 6名
1月21日	県老連鹿行ブロック会長研修会	鹿嶋市役所 4名
2月07日	市との情報交換会(5役会議含)	保健・福祉会館 会議室1 5名
3月02日	第6回役員会	保健・福祉会館 研修室 15名
3月11日	第2回女性部会研修会(※)	(水戸市ー中止)
3月16日	第3回評議員会	サンシャインホール雅 100名

(ii) 身体障害者福祉協議会

開催日	会議・事業名	備考
令和3年4月19日	監査	保健・福祉会館 3名
4月19日	第1回役員会	保健・福祉会館 9名
5月15日	総会(書面審議。5月21日書面受領)	(書面提出) 69名
5月23日	茨城県身体障害者スポーツ大会(※)	(水戸市ー中止)
6月25日	地域就労支援相談員研修会(※)	(水戸市ー中止)
7月13日	第2回役員会	保健・福祉会館 8名
8月30日	3役会議	保健・福祉会館 3名
10月14日	第3回役員会	保健・福祉会館 9名
10月14日	茨城県障害者福祉の集い(※)	(龍ヶ崎市ー中止)
11月05日	県身障協山の集い、銀輪の集い(※)	(ひつちなか市ー中止)
11月14日	県身障協ゆうあいカラオケ歌謡発表会(※)	(水戸市ー中止)
11月21日	輪投げ・カラオケ大会	むつみ荘 27名
12月19日	重度障害者訪問見舞(波崎地域)	市内波崎地区 4名
12月23日	重度障害者訪問見舞(神栖地域)	市内神栖地区 2名
令和4年1月12日	第4回役員会(※)	(保健・福祉会館ー中止)
2月02日	県身障協役員研修会(※)	(水戸市ー中止)
2月28日	茨身連障害者福祉団体リーダー研修(オンライン研修)	保健・福祉会館 2名

(iii) 遺族会

開催日	会議・事業名	備考
令和3年04月15日	監査	保健・福祉会館 3名
4月15日	第1回役員・評議員会	保健・福祉会館 13名

開催日	会議・事業名	備考
4月28日	茨城県遺族連合会女性部監査会	水戸市 1名
4月26日	総会(書面審議。5月14日書面受領)	(書面提出) 54名
6月09日	茨城県遺族連合会理事会	護国神社 1名
6月28日	茨城県遺族連合会評議員会	護国神社 1名
6月30日	茨城県遺族連合会女性部総会	水戸市 1名
7月02日	第2回役員・評議員会	保健・福祉会館 10名
8月26日	茨城県戦没者追悼式(※)	(水戸市ー延期)
9月23日	神栖市戦没者追悼式(※)	(中央公民館ー延期)
10月16日	神栖市戦没者追悼式	中央公民館 15名
11月02日	「顕勲の塔」例祭	護国神社 1名
11月11日	茨城県戦没者追悼式	ザ・ヒロサワシティ会館 11名
11月22日	平和祈念像周囲刈込	市内
12月01日	茨城県遺族大会	ザ・ヒロサワシティ会館 11名
12月08日	日帰り研修(靖国神社参拝)	東京都 22名
12月14日	護国神社清掃奉仕	護国神社 3名
令和4年1月26日	茨城県遺族連合会新年会(※)	(水戸市ー中止)
3月28日	茨城県遺族連合会理事・評議員会	護国神社 2名

(iv) 母子寡婦福祉会

開催日	会議・事業名	備考
令和3年4月11日	監査	市内会長宅 2名
6月05日	総会	神栖中央公園 18名
8月27日	県母子寡婦福祉大会(※)	(水戸市ー中止)
10月10日	コロナによる影響のための支援品配付	市内 19名
12月25日	クリスマス会	神栖市 55名
令和4年2月21日	茨城県母子寡婦福祉会指導者研修会(※)	(水戸市ー中止)
3月16日	新入学児を祝う会(※)	市内(祝品送付のみ) 9名